

# 全國都市計畫協議會記事

土木學會ハ都市研究會、建築學會ト聯合シテ全國都市計畫協議會ヲ開催スルコトニ協議ガ纏マリ本會ノ實行委員トシテ丹羽鋤彦、坂田貞明、山田博愛ノ三氏ヲ舉ケ會期三日間ノ豫定ヲ以テ其第一回ヲ大正十一年十一月二十四日午後一時半カラ上野公園内東京市自治會館ニ於テ開クコトニナツタノデアアル而シテ豫メ之ガ趣意書及ビ協議會開催順序（別項参照）ヲ各都市、各學會及ビ都市計畫ニ關係アル凡テノ方面ニ配付シタノデアアルガ開會ニ當リ參集セシモノ其數實ニ五百名以上ニ達スルノ盛況ヲ呈シタノデアアル之ヲ見テモ都市改造ガ如何ニ現代ノ切ナル要求デアアルカガ窺ヒ知ラレルノデアアル

## 全國都市計畫協議會趣意

都市ノ發達ハ當代ニ於ケル世界共通ノ事實ニシテ又以テ文化ノ一大徵證タリ一國ノ工業ハ都市ニ集中セラレ農林、種藝、牧畜、鑛業及ビ漁業等ノ産業亦都市ニ於ケル通商貿易及ビ金融等ノ業ヲ介シテ始メテ克ク發達ス都市ハ營ニ一國ノ文明ヲ司配スルノミナラス又以テ産業組織ノ交換所トシテ其盛衰ハ乃チ國運ノ隆替ト相關セザル莫シ是諸國進ムデ都市問題ノ解決ニ意ヲ注ギ地方自治ノ政治ト相俟テテ市民生活ヲシテ利便安固ナラシメ以テ慶福ヲ増進スルト共ニ都市ノ健全ニシテ秩序アル開發ヲ圖リ必要ナル施設ノ具足ヲ期スルニ力ヲ竭シテ歇マザル所以ニシテ我國ガ曩ニ都市計畫ニ關スル一體ノ法制ヲ確立シタル所以ノモノモ畢竟茲ニ存スベク吾人ハ其時代ノ進運ニ伴フノ鴻圖ニ對シテ推服スルト同時ニ偏ニ政府及ビ都市ノ當局ノ措施ニ期待シタリ

然ルニ爾來我國ニ於ケル都市ノ現狀ハ不幸ニシテ交通及ビ衛生上ノ施設未ダ吾人ノ期待セル一部ダニ満足セシメラル

ニ至ラズ都市ノ内外ニ暴露スルノ混亂状態ハ却テ甚シキヲ加ヘ地域ノ制ニ則リ建築ノ法ニ協ヒ能ク生活ノ改善ヲ促シ其安定ヲ期スベキ住宅政策ヲ始トシ社會經濟上ノ施設及ビ保安上ノ措施亦概ネ忽諸ニ附セラレテ今ニ殆ド都市改善ノ曙光ヲ覓メザルハ同志ノ轉々浩嘆ニ堪ヘザル所ナリ之ヲ吾人が自ラ揣ラズシテ我國ノ都市ヲ混亂ノ状態ヨリ濟ヒ市民ノ康福ヲ増進スルト共ニ國運ノ興隆ニ翼賛スル所アラムト欲シ敢テ微力ヲ都市計畫ノ實現ニ致シ或ハ學理ノ研究ニ意ヲ用フルト共ニ必要ニ應ジテ策ヲ獻シ或ハ同胞ノ自覺ヲ促シ來レル跡ニ顧ミレバ吾人ノ責任亦頗ル重キヲ痛感セザルヲ得ズ抑々都市ノ發展ハ之ヲ自然ノ膨脹ニ委ヌベキニアラズ須ラク現代科學ノ結晶ヨリ成ル合理的知識ノ要求ニ準由セシムベキハ今更高調スルノ要無カルベシト雖モ速ニ都市ヲシテ確乎不拔ナル計畫ヲ樹立セシメ之ガ實行ニ必要ナル力ヲ與ヘ著々トシテ時運ノ要求ニ順應スル措施ノ實現ヲ促進スルノ要今ニ於テ最緊切ナルヲ覺ユ見ヨ全國ノ都市ヲ通シテ都市計畫ノ普及促進ヲ計リ都市改善ヲ要望スルノ聲市民ノ間ニ頗ル大ナルニ非ラズヤ都市ノ當局ハ此聲ニ聽キテ都市ノ改善施設ニ勇往邁進セムトスルモ必要ナル資源ナキニ苦シミ因循姑息ノ議ヲ甘受シテ徒ニ荏苒機ヲ逸シツ、アルモノ我都市ノ現狀ニ非ズヤ若シ此儘ニシテ推移セムカ都市ヲ舉ゲテ衰滅セシムモ保ス可カラザルヲ虞ル

惟フニ其今日ニ善處スル所以ノ途ハ政府當局ニ向テ全國ニ都市計畫ノ普及ト其實現ノ促進ヲ期望シ之ニ對スル國家ノ助成ヲ希圖シ地方財政ノ窮乏ヲ訴ヘテ必要ナル資源ヲ與ヘラレムコトヲ望ミ速ニ都市ノ國家ニ於ケル重大ナルニ鑑ミ適當ナル措施ヲ講ゼラレムコトヲ訴フルニ在リ而シテ其最モ急務ニシテ又最モ故アルヲ信ズト雖モ專案ノ重大ナル先覺ノ士ト共ニ各都市ノ實情ヲ詳ニシテ時弊ノ因テ來ル所ヲ明カニシ相率キテ匡救スルノ任ニ膺ルノ切要ナルヲ認メズムバアラス本會仍テ茲ニ見ル所アリ十一月下旬ヲ期シ一堂ノ下ニ憂ヲ同ジクスル者ノ會合ヲ主催シ都市計畫ノ實現ニ必要ナル手段方法ニ關スル隔意ナキ意見ノ交換ヲ求メ其議ニ從ヒ諸方面ニ都市計畫ノ普及ト促進ノ方策ヲ講究スルニ決ス都市問題ニ關スル先覺諸彦冀クハ微衷ノアル所ニ賛シ協戮ヲ愛ムナカラムコトヲ

# 全國都市計畫協議會開催順序

一 開催期 大正十一年十一月廿四、五、六日三日間

二 會場 上野公園内自治會館

三 第一日

一 時間 午後一時半開會

二 開會ノ辭 都市研究會長子爵後藤新平

三 座長推薦

四 座長ノ挨拶

五 議事

一 都市計畫事業ノ普及並ニ其促進ニ關スル件

二 都市住宅政策ニ關スル件

三 都市交通施設ノ改善ニ關スル件

四 都市衛生施設ニ關スル件

五 都市計畫ニ關スル知識ノ普及並ニ其技術ノ進歩ヲ計ル件

六 決議

四 第二日(前日議了ニ至ラザルトキハ午前九時ヨリ  
引續キ開會ス畢テ各種ノ協議懇談ニ移ル)

一 時間 午後一時半開會

二 司會者 都市研究會長子爵後藤新平

三 開會ノ辭 土木學會長古川阪次郎

四 びーあど博士ノ紹介 後藤子爵

五 講演びーあど博士、阪谷男爵

六 閉會ノ辭 建築學會長中村達太郎

五 第三日 視 察

第一部三河島汚水處分場、第二部村山貯水池、第三部街路舗裝工事及ビ丸ノ内びるてんぐ等

## 第一日

コノ日朝暁アザヤカデアツタニモ拘ラズ正午頃カラ一天クモリテ寒サモ一段ト加ハリ何トハナシニ陰鬱ノ氣ミナギルヤウニモ感ゼラレタノデアアルガ熱心ニ眞面目ナル全國都市ノ首腦者ハ北ハ札幌、青森、弘前、秋田、盛岡、仙臺カラ南ハ福岡、熊本、大分カラ四國ハ高知、今治、山陰及ビ山陽ハ松江、廣島、神戸カラ近畿ハ京都、大阪、尼ヶ崎カラ東海ハ津、濱松、名古屋、岐阜、静岡カラ北陸ハ金澤、富山、高岡、新潟カラ關東ハ東京、宇都宮、横濱、八王寺カラト云フヤウニ各都市カラ一人又ハヨリ以上ノ代表者が如何ニモ緊張シ切ツタ表情デ定刻前ヨリ陸續トシテ參集シタノデアアル

## 開會ノ挨拶

都市研究會長子爵 後藤 新平

私ハ都市研究會ノ會長トシテ爰ニ建築學會長中村達太郎君、土木學會長古川阪次郎君ト共ニ全國都市計畫協議會ヲ開催スルニ就テ曩ニ御會合下サルヤウニ御通知致シマシタル所茲ニ御多忙中御參會ノ榮ヲ得マシタコトヲ感謝シ併セテ開

會ノ言葉ヲ申述ベル光景ヲ有シマシタ次第デアリマス

此處ニ御來會ノ各位ニ對シマシテハ別ニ改メテ申述ベル必要モナイコト、思ヒマスガ都市計畫ハ現代ノ要求デアル而シテ此都市計畫ヲ施行スル都市ニハ共通ノ點ト又特殊ナル點トヲ有シテ居リマシテ帝國內ノ各都市ガ一樣ナ希望ヲ有ツテ居ル所ト又一様デナイ所トガアリマスガ要スルニ現在ノ都市ガ帝國自治ノ中心デアル之ガ核心トナラナケレバ帝國全體ノ自治的生活ハ勿論現代ノ國民生活ヲ全フスルコト能ハザルコトヲ感ジマシテ曩ニ各學會トモ協議ノ上ニ本會ヲ開催スルコトニ至ツタ譯デアリマス都市計畫ノコトニ就キマシテハ幾多ノ市ニ於テ其知識モ進歩モ異ニシテ固ヨリ感ヲ同ウシナイ譯デアリマスケレドモ各市ノ進歩ヲ綜合致シマシテ其中デ甲乙丙丁アル都市ニ於テ施設ヲ全フスルニ就テ其意見ヲ交換スルハ最モ必要ナルコトデアルト考ヘラレルノデアリマス而シテ今日ニ至ツテハ政府當局ニ向ツテ都市計畫ノ普及並ニ其實現ノ促進ヲ希望シ之ニ對スル國家ノ補助ヲモ得テ地方財政ノ窮乏ヲ訴ヘテ必要ナル資源ヲ與ヘラレムコトヲ望マントスルコトハ一日モ躊躇スベカラザル形勢ニ相成ツテ居ルト考ヘマス之ニ對シテ來會セラレタル各位ノ御意見モ承リマシテ一ハ政府ノ都市計畫ヲ施行サレル助ケトナリ一ハ又吾人都市計畫施行ノ任ニ當ルモノガ共ニ此目的ヲ達スルヤウニ致シタイト云フニ他ナラヌノデアリマス此處ニ寒イ時ニ多言スルノ必要ハナイト考ヘマスカラ開會ノ言葉ハ之デ終リト致シマス

後藤會長ハ意味深イ開會ノ挨拶ヲ述ベラレテ滿場ニ座長ノ推薦ヲハカリ全會衆ハ後藤會長ニ本日ノ座長推薦方ヲ囁シタノデ阪谷男ヲ推薦シ滿場之ヲ拍手デ迎ヘ阪谷男ハ座長ノ席ニツカレテ威儀正シク

## 座 長 ノ 挨 拶

男 爵 阪 谷 芳 郎

只今後藤會長ヨリノ御發議ニ依リマシテ座長トシテ御推薦ヲ蒙リマシタコトヲ甚ダ光榮ノ至リニ存ジマス然シ自分ト

致シマシテハ其任ニ堪ヘヌヤウニ存ジマスガ斯ク皆様ノ御推薦ヲ蒙リマシタ故ニ暫ク此座ヲ汚シマス

此會合ハ極メテ適切ナ御會合デアツテ斯ク多數全國カラ最モ御多用ノ諸君ガオ繰合セ來會セラレマシタト云フコト其ニ

トガ如何ニ適切ナ會合デアツタカト云フコトヲ證據立テテ餘リアルノデアリマス此會合ガ我ガ都市計畫ノ上ニ一新紀元ヲ劃スルト云フコトヲ考ヘラレルノデアリマス或ル政治家トカ當局者トカト云フ人ノ考ニ依ツテ動クノデアリマセヌデ時代ノ要求ガ各方面ノ當局者専門家ヲ促シテ自然ニ此會合ヲ爲サシメタト云フコトハ非常ニ後世ノ爲ニ範ヲ貽スモノト信ジマスソレ故ニ今日ノ御決議ガ如何ニ大切デアルカト云フコトハ將來ガ證據立テルノデアリマス此大切ナル決議ヲセラルルニ當リマシテ暫クナリトモ座長ノ席ヲ汚シマスコトハ本員トシテ無上ノ光榮ニ存ジマス

ト挨拶ガアツテ夫レヨリ議事ニ入ツタ

座長男爵阪谷芳郎君

議事ノ順序ヲ一寸中上ゲマス提案ニアツテ居ルノハ五件アリマスガ座長ニ於キマシテハナル可ク

此時間ヲ省略致シマスコトハ諸君多數ノ希望ト考ヘマシテ先ヅ第一ニ一號ヨリ五號迄ノ提案者ノ説明ヲ促シタイト思ヒマス而シテ提案者ノ説明ガ濟ンダナラバ之ヲ特別委員ニ附託致シマシテ能ク特別委員ニ審査シテ貰ヒタイ而シテ特別委員ノ報告ガアリマシタ時ニ質問ナリ御意見ナリヲオ述べ下サレマシタナラバ極メテ時間ヲ省略スルコトト考ヘマス座長ハ其順序デ議事ヲ進行シタイト思ヒマス猶特別委員ハ今日直チニ開會セラレタイト考ヘマス又此特別委員ノ審査中暫ク休憩スルナリ或ハ各地方ノ狀況ヲ伺ツテモ宜イト思ヒマスソレハ其節ニオ諮リ致シマスガ之ヨリ提案者ノ説明ヲ求メマス

## 都市計畫事業ノ普及並ニ其促進ニ關スル件ニ就テ

都市研究會理事

池田

宏

第一議案ニ就キマシテ私カラ些カ御説明ヲ申上ゲタイト思ヒマス此案ヲ特ニ御相談致シタイト考ヘマシタ次第ハ都市ノ

施設ヲ充實致シマシテ之ガ健全ナル發達ヲ促シ且ツ又之ニ依ツテ市民ノ福利ヲ増進シヤウト云フコトニアリマス而シテ  
國家ニ於ケル最モ緊要ナル事務デアルコトハ既に先程後藤會長ヨリ御挨拶ノアツタコトデアリマシテ此重要ナル任務ヲ  
各都市ノ間ニ遂行スルコトヲオ示シスル爲ニ御承知ノ通り既に大正八年ノ四月ニ都市計畫法並ニ之ニ附屬スベキ市街地  
建築物法ノ施行ヲ見ルニ至ツタノデアリマシテ此法律ガ制定セラレマシタ當時ノ狀況ハ皆サンノ能ク御承知ノ通りデア  
リマス從ツテ此法案ハ議會ノ開期ノ終ラントスル刹那ニ出サレタ案デアリマシタガ誰人ト雖モ我國都市ノ現狀ニ對シテ  
満足スベクモアリマセヌ爲ニ洵ニスラストラト通過致シタノデアリマス由來此法律ノ發布ニ依リマシテ我國ニ於ケル各都  
市ハ何卒早く此法律ノ適用ヲ受ケテ此法律ノ施行ヲ完全ニ致シタイト斯様ニ考ヘテ居ツタノデアリマス又此法律ノ審議  
セラレマシタ時ニ於キマシテモ既に議會ニ於キマシテハ當時市區改正條例ノ適用ヲ受ケマス六大都市ニ適用スルト云フ  
コトノ其必要ナルニ於テハ固ヨリ疑ヒナイコトデアリマスケレドモ之ニ限ルト云フ事ニハ往カナイ更ニ全國ノ他ノ都市  
ニ及ボスヤウニシテ貰ヒタイト云フヤウナ希望ノ決議迄付ケタ程デアリマス而シテ各都市ニ於キマシテハ等シク之ガ適  
用ノ速カナランコトヲ希望シテ居ル有様デアリマス又現ニ此法律ノ結果トシテ六大都市ニ於キマシテハ夫々都市計畫地  
方委員會並ニ之ト步調ヲ併セマスル爲ニ夫々ノ都市ニ於テハ立派ナル調査機關等ガ出來マシテ都市計畫地方委員會並ニ  
都市當局者ト云フモノノ調査致シマシタ議案ニ基キマシテ委員會ノ決定ヲ經マシタ所ノ計畫ナリ其事業ノ實行計畫等モ  
內務大臣ノ決定ヲ經殊ニ開議ニ迄問ハレマシテ內務大臣ノ決定ヲ經テ之ガ公布セラレマシテ夫々ノ都市ノ事情ニ應ジテ  
施設スル必要ノ迫ツテ居ル重要ナル計畫ニ就キマシテハ相當ノ議決ヲ經テ居ルノデアリマス左様ナ次第デアリマスルガ  
都市計畫法ノ適用ヲ受ケント欲シテ受ケ得マセヌデシタ所ノ都市ニ於キマシテハ新聞紙上ノ傳フル所ニ依リマシテハ或  
ハ三十五都市ト云フヤウナモノヲ以テ此法律ノ適用都市ト致サウトスルヤウナ內議ガ政府ニモアラセラレルト云フコト  
デアリマス何レノ都市ガ三十五都市デアルカ我が都市モ三十五都市ノ一ニシテ貰ヒタイト全國八十有餘ノ都市ハ皆考ヘ  
テ居ル次第デアリマス此都市計畫法ノ適用ヲ受ケテ都市計畫ガ定ツタナラバソレニ從ツテ仕事ヲシテ往キタイト云フヤ

ウナ希望ガ市民ノ間ニモアリ又都市ノ當局者ノ頭腦ニモアルコトデアリマス都市ヲ改善致シマスル上ニ於テ必要ナル公共的施設計畫ヲ實行致シマスル事ハ固ヨリ必要ナコトデアツテ差迫ツタ問題デアリマスルガ先ヅ此都市計畫法ノ適用ヲ受ケテソレニ依ツテ生レタ所ノ計畫ニ從ツテ往ク方ガ宜カラウト云フヤウナコト 爲ニ動モスレバーノ凝滞アルヲ許サザル都市ノ施設ガ兎角手ヲ着ケルコトガ出來ナイト云フヤウナ狀況ニナツテ居リマス洵ニ遺憾ナ狀況デアアル次第デアリマス又之ガ適用ヲ受ケマシタ六大都市ニ於キマシテハ此法律ノ施行サレマシタ當時ニ豫期シテ居リマシタヤウナ特別稅ノ設定ガ今ニ至ル迄出來得マセヌ爲ニ折角決議致シマシタ所ノ事業モ思フヤウニ進マセルコトガ出來ナイ殊ニ此事業ニ對シマシテ其ノ國家的利害ノ重大ナルモノニアリマシテハ相當ニ國家トシテ助成ヲ致サナケレバナラヌヤウニ考ヘラレマスガ兎角國家ノ助成モ意ノ如クナラヌヤウナコトカラシテ六大都市ニ於キマシテハ折角計畫ガ出來テ市民ハ其ノ計畫ガ早く實現セラレルヤウニト云フノデ都市計畫法上ノ隨分大キナ犠牲ヲ拂ツテ建築等ヲ手控ヘ若クハソレニ對スル將來ノ計畫ヲ豫想シテ其將來ノ計畫ニ從ツタ所ノ建築ヲ致シテ居ルヤウナ次第デアリマスルガ此仕事ガ只今申上ゲマシタヤウナ事情ノ爲ニ十分ニ進マセント欲シテ進ミ得ナイヤウナ狀況デアリマス六大都市ニ於テハ左様ナ有様デアアル此法ノ適用ヲ受ケナイヤウナ都市ニ於キマシテモ今日以上ニ都市改善ノ實ヲ擧ゲ得ナイヤウナ有様デアリマス斯ノ如キ狀況ヲ長ク忍ブコトノ出來ナイコトヲ夙ニ三會ニ於キマシテハ認メテ居ツタノデアリマス何カ適當ナル手段方法ヲ講ジテ此計畫ノ實施ヲ早メルヤウニ致シタイト考ヘテ居ツタノデアリマス時偶々今日ノ經濟狀況ノ然ラシメタ所デアリマスガ政府ニ於カレマシテハ一律ニ所謂非寡債主義ト云フモノヲ振翳シテ全國ニ臨マレテ居ルヤウナ次第デアリマス之ヨリ先キハ假令都市ニ於テ自力ヲ以テ相當ナ計畫ヲ樹テマシテモ其計畫ノ實現ニ公債ガ伴ハナケレバナラヌヤウナ事ニ遭遇シテ居リマス又一面ニ於テハ行政整理ノ聲トシテ時ニ此都市計畫指導監督ニ關スル中央機關トシテ最モ吾々地方ニ居リマスル者ノ頼リト致シテ居リマスル都市計畫局モ如何カ斧鉞ガ加ハリサウデアアル場合ニ依ツテ廢局ノ運命ニ會フデナイカト云フコトモ聞イテ居リマス固ヨリ斯ノ如キコトハ所謂風聲鶴唳ノミデアツテヨモヤ信ズル必要ノナイコトハ考ヘマスル



ガ斯ノ如キコトガ世間ニ傳ツテ居ルト云フコトハ又時折リ世間ニ傳ヘラレルト云フコトハ是ハ都市計畫ニ關シテオ互地方ニ居リマスル者トシテ如何ニ理解シテ宜イカ免角政府ノ方針ノアル所ヲ知ルニ苦シムヤウナ次第デアリマス之ガ又折角都市計畫法ノ發布以來市民ノ間ニ相當理解ヲ以テ之ヨリ大ニ爲スアラントスル所ノ都市計畫事業ナルモノガ爰ニ遲疑逡巡ノ結果進マセルコトガ出來ナイヤウナ狀況ニナルデアリマス若シ果シテ左様ナコトガアルナラバ傍觀スルコトガ出來ナイコトト考ヘマシタノデ茲ニ特ニ都市計畫事業ノ普及竝ニ其促進ニ關スル議案ヲ提ゲテ全國ノ都市ニ關係アル諸君ト共ニ十分ニ研究シテ貰ヒタイ而シテオ互ノ意見ノ合致スル所ニ從ツテ政府ニ向ツテ反省ヲ求ムベキモノハ反省ヲ求メ都市當局者ノ反省ヲ促スモノハ反省ヲ促シ市民ニ對シテ協力ヲ求ムベキモノハ市民ニ對シテ協力ヲ求メルヤウナ風ニシテ互ニ事業ノ普及促進ニ向ツテ進ミタイト斯様ニ考ヘル次第デアリマス而シテ先程會長ノオ話中ニモアリマシタ如ク大體此問題ニ對シマシテ唯今申上ゲマシタヤウナ事情デアリマスルガ爲ニ速ニ都市計畫法ノ計畫ヲ全國ノ都市ニ普及セシメルヤウニ即チ都市計畫法ノ施行區域ノ適用都市ヲ増加シテ單リ六大都市ニ止マラズ他ノ都市ニモ廣ク及ボシテ而シテ其ノ地方ニ於ケル都市計畫ニ對シテ適切ナル指導ヲ與ヘ監督スル所ノ中央機關ノ充實ヲ圖ルヤウニ致シ又現ニ都市計畫ヲ實行スルコトニナツテ居リマスル所ノ六大都市ニ對シテハ都市計畫法施行當時ヨリ豫期セラレテ居ツタ所ノ種々ノ特別稅或ハ土地増價稅ノ如キ或ハ間地稅ノ如キ或ハ所得稅ニ對スル附加稅ノ如キ斯様ナル種類ノ特別稅ノ設定モ速カニシテ貰ヒタイ一面ニ於キマシテハ此仕事ハ極メテ國家的ノ大事業デアルト云フコトヲ考ヘテ他ノ土木事業ニ對シテ國家ガ相當ニ補助ヲ與ヘテ居ル如クニ此仕事ニ對シテモ十分ニ補助ヲ與ヘ然カモ其補助ノ如キモ工事ノ年期中ニ補助セラレル所頗ル少クシテ工事が終ツテカラ後ニ都市計畫事業公債ノ償還ノ一部ニシカ當ラナイ所ノ補助ガ後年ニ繼續シテ長ク細カニ割ツテ下付セラレルヤウナコトノ爲ニ財政計畫ノ上ニ甚ダシキ支障ヲ來タシテ居ルヤウナ今日ノ狀況カラ救ツテ貰フヤウニ致シ而シテ此ノ如キ刻下ノ急ニ迫ツテ居ル事業費ノ公債ニ對シテ非募債主義ト云フヤフナ主義ヲ振翳サレルコトナク之ニ對シテ十分ナル援助ヲ與ヘテ貰ヒタイ而シテ易々ト此仕事ガ進ムヤウニシテ貰フヤウニシタイト考ヘマス

斯ノ如キ種々ノ方法ニ依リマシテ努メマシタナラバ茲ニ初メテ吾々地方ノ者ガ望ンデ居ル都市計畫事業ノ普及モ出來促進モ出來ルコトデナイカト考ヘマス是等ノコトニ對シマシテ諸君ニ御相談ヲ煩シマシテ御相談ノ結果デ夫々國ナリ政府ナリ市民ニ對シテ求メル所アルヤウニシタイト云フ趣旨デアリマス

## 都市住宅政策ニ關スル件ニ就テ

工學博士 片岡 安

第二號議案ハ都市ノ住宅政策ニ關スル問題デアリマスガ此説明ヲチヨツト申上ゲマス都市生活ノ向上ヲ圖リマス爲ニ都市計畫ト云フモノハ總テノ問題ヲ解決スル筈デゴザイマスケレドモ一體都市生活ノ本統ノ根底ハ都市ノ住宅ニアル此住宅ノ改善ト云フコトハ都市計畫ノ一般ノ事業ト相併行シテ或ハソレヨリ先キニ又ハソレヨリ深ク其ノ方ニ思ヒモ致サナケレバ本統ノ都市生活ノ向上ヲ圖ルコトノ出來ナイト云フコトハ申迄モナイコトデアリマス此點ニ就キマシテ英國ニ於キマシテハ今ヨリ約三四十年前ニ於テ倫敦其他ノ他ノ大都市ノ都市生活ノ改善ヲ圖ル爲ノ有效ナ手段トシテ住宅改善ノ一ノ調査會が出來タノデアリマス是ハ英國ニ於キマシテハ住宅法トシテ現ハレマシタ是ハ御承知ト思ヒマスガ一八九〇年ニ法律トナツテ倫敦其他ノ大都市ノ家屋改善ニ國ガ極力援助シテ其實行ヲ促シタノデアリマス其成績ハ約十七年後一丸〇七年ノせんさすニ現ハレテ居リマス實ニ驚クベキ立派ナ成績デアツタノデアリマス此せんさすハ私が數字ヲ申上ゲル迄モナク皆サンヨク御承知ノコトト思ヒマス倫敦ノ如キハ市民ノ健康狀態ガ殆ド想像以上ニ進ンダト云フコト、相前後致シマシテ英吉利ノがいでん・してー其他ニ於キマスル改善住宅ニ任ンデ居ル者ノ健康狀態ガ非常ニ向上シテ何レモ豫想以上ノ成績ヲ收メタト云フコトハ殆ド世界的ノれこゝトデアリマス是ハ理論ニ非ラズシテ實際ノ成績デアツタノデアリマス其他各國ニ於キマシテモ住宅改善ニ依ツテ殊ニ此都市ノ密集地ノ住宅改善ニ依ツテ其ノ都市民ノ受ケタ幸福又現

在受ケツツアル幸福或ハ更ニ受ケントスル所ノ幸福ノ如何ニ大ナルカハ今日ニ於テハ殆ド申迄モナイ明カナコトニナツタノデアリマス。驕ツテ我ガ國ノ都市ノ住宅ヲ觀マスルト都市ノ住宅ニ關スル施設ト成ルモノガ未ダ一ツモ出來テ居ラヌト申上ゲテモ宜イヤウナ有様デアリマス。都市計畫法ガ實施セラレ又建築物法ガ施行セラレタ今日ニ於キマシテハ都市ノ住宅ノ改善ニ或ハ多少目的ヲ達シ得ルヤウナ條文モ幾ラカ含ンデ居ルノデアリマスケレドモ事實ニ於テハ先ヅ不可能デアルカト思ハレルノデアリマス。英吉利其他ノ事情ヲ考ヘテ見マスルト住宅改善殊ニ都市ノ住宅改善計畫ノ一部分デアルガ如ク見エテ其實ハ特別ノ法律ニ據ルベキモノト思ハレマス。御存ジノ通り英吉利ノ都市計畫法ト住居法ト云フモノハ二ツノ名前ニナサレタ法律ニナツテ居リマス。殊ニ都市計畫法ガ新タニ出來ル市或ハ都市ノ新タニ發展スル部分ニ當儀メルヤウニ出來テ居ル點カラ觀察スレバ英吉利ノ如キ都市住宅ノ改善ヲ中心トシテ都市計畫法ガ實施セラレテ居ルソレガ眞ノ精神デアルカノ如ク見エルノデアリマス。ソレ程ニ住宅改善ニ對スル國家ノ態度ハ非常ニ積極的ナ態度デアリマス。我國モソレニ倣ヒ何ントカシテ此都市住宅ノ甚ダダラシノナイ不愉快ナ又衛生上カラ觀マシテモ家庭生活ノ幸福カラ觀テモ殆ド云フニ足ラザル状態デアル。此住宅ヲ改善スベキ國家ナリ公共團體ガ大イニ努力スベキ時期ニ達シテ居リマス。ニ其時期ガ遅レテ居ルヤウニ思ハレルノデアリマス。是等ヲ本日ノ會合ニ於キマシテ皆サンノ御審議ヲ得テ適當ナル會議ヲ經テ社會ニ叫ビ其實行ヲ期サナケレバナラスト思ヒマス。其方法トシテ我國ハ歐米各國ノ都市ヨリ更ニ困難ナ事情ヲ有ツテ居リマス。ガソレハさば一歩地面殊ニ郊外ニ於テ市ヨリ相當離レテ居ル所ニモ宅地ヲ得ルコトハ非常ニ困難ナコトニナツテ居リマス。此宅地ヲ得ルト云フコトハ極メテ困難ナル事柄デアリマシテ之ヲ自然ノ調節ニ委シテ置イタナラバ益々困難ニ陥リテ住宅ノ缺乏ト云フコトガ其住宅地ノ困難ト云フコトヨリ救フコトガ出來ナイヤウニナツテ來ルノデアリマス。故ニ此住宅地ノ調節ヲ單ニ市民ノ自由ナ調節ニ委セルト云フコトハ甚ダ宜シクナイコトデアリマス。第二ハ市内ノ密集地ニ於ケル非衛生地區甚ダ不愉快ナ都市民ニアラユル不幸ヲ齎ス所ノ住宅ヲ一掃スル不良住宅ヲ一掃スルト云フ方法モ主タル項目デアルカト思ヒマス。又既ニ實施サルマシタ所ノ住宅組合或ハ今度認メナケレバナラスト所ノ建築組合ト云フヤウナ

モノニ對スル從來ノ組織ヲ更ニ改善シテ其ノ發達ヲ助長スルヤウナ方法ト云フモノモ考ヘナケレバナラヌト思ヒマス又都市ニ於ケル遊園地公園ト云フモノ、設備ハ今日デハ甚ダ不十分デアリマスルガ是等ニ對スル相當ナ計畫ヲ都市計畫ノ向上ト云フ意味デ進メタイト云フコトデ總テ是等ノコトハ適當ナル住宅法ニ或ハ含マレルデアリマセウガ住宅法ト云フヤウナ是等ノ總テヲ包含スルヤウナ意味ノ住宅法ノ促進ヲ圖ルト云フコトモ含ムカモ知レマセヌガ要スルニ種々ノ方法ハアリマセウガ都市生活ノ向上ヲ圖ル爲ニ住宅改善ノ積極的畫策ガ爰ニ必要デアルト云フコトヲ御説明申上ゲタイノデアリマス

## 都市交通施設ノ改善ニ關スル件ニ就テ

横濱市都市計畫局長 阪田 貞 明

此問題ハ私ガ此處デ御説明ヲ申上ゲル迄モナク頗ル重要ナ問題デアツテ説明以上ニ皆サン方ハ御諒解ノコト、思ヒマシガ只ホンノ大要ヲ申上ゲテ此席ヲ退ク次第デアリマス都市ハ何レノ場所ヲ問ハズ衛生上カラ申シマシテモ保安上カラ申シマシテモ經濟ノ上カラ申シマシテモ交通施設ノ改善ト云フコトニ努メナケレバナラヌノデアリマス故ニ歐米先進國ニ於キマシテハ此交通網ヲ整坤致シマスルニハ或ハ放射狀ニ東西南北ニ交通網ヲ整理スル或ハ更ニ斜線ヲ加ヘテ交通ヲ展ゲテ行クヤウナ事情デアリマス或ハ又或ルしびく・せんたーヨリ恰モ光線ガ放線シテ居ルヤウナらじえーしん・しすてむナドニナツテ居リマス斯クシテ近郊ガ發達シマスレバ其近郊ノ發達シタ場所ト市ノ中央ノ場所トヲ連絡スルコトニ就キマシテハ一日モ忽ニスベカラザルコト、シテ種々ノ設備ヲナシテ居リマス驪ツテ我國ノ狀態ヲ觀マスト申ス迄モナク交通系統ハ何等完備シタ場所モゴザイマセヌシ從ツテ其上ヲ走リマスル所ノ電車モノレヨリ更ニ速力ヲ有スル高速度機關ノ如キハ何等見ルベキモノガアリマセヌ尙ホ各道路ノ舗裝工事ヲ見レバ洵ニ貧弱ヲ極メテ一朝雨デモ降レバ泥土ニ

化スルヤウナ次第デアリマス或ハ港灣ヲ有シマスル都會ニ於キマシテハ其港灣ト陸上ノ連絡ガ又十分トハ申サレナイノデアリマス又市ノ内外ニアル鐵道網モ洵ニ連絡ガ取レマセヌコトハ今更申上ゲル迄モナイコトデアリマシテ此都市ノ交通施設ヲ完備スルト云フコトハ之ヲ身體ニ例ヘテ申シマスレバ恰モ骨組ヲ造ルヤウナモノデアリマシテ此骨組ガシツカリシナケレバ身體ノ調和ガ取レナイト云フコトデ此都市ノ交通網ガ不完全デアリマスレバ何處カニ完全ヲ期セラレナイ點ガアルノデアリマス茲ニ於テカ第三ノ問題ヲ提出シテ皆サン方ノ種々ノオ智惠ヲ拜借シテ而シテ之ガ完備ヲ圖リタイト思フ次第デアリマス人或ハ都市ノ交通網ノ振ハナイト云フコトハ日本ノ技術家ガ幼稚デアル爲デアルト云フコトヲ申サレマスガ私ハサウハ考ヘマセヌ是ハ技術ノ幼稚デアルト云フコトデナクシテ市民全體ノ自覺ガマダ十分デナイ爲ト政府ノ指導或ハ補助ガ不十分デアル斯様ナコトガ都市ノ交通施設ヲ完全ニシナイノデハナカラウカト考ヘマス市民ノ自覺ヲ促シ或ハ政府ノ指導ヲ得ルニハ如何ニスレバ宜シイカト申シマスレバ先程皆サンカラ御説明ノ如ク是ハ直接市制ニ與ツテ居ル所ノ市長各位或ハ都市研究會ナリ土木學會ナリ建築學會ナリ都市計畫ニ最モ知識ヲ有スル皆サン方ノオ智惠ヲ拜借シテ而シテ市民ヲ自覺セシメ又政府ニ迫ツテ往ツタナラバ必ズヤ見ルベキモノガアラウト考ヘマス

## 都市衛生施設ニ關スル件ニ就テ

井 上 秀 二

都市タルモノガ人口ノ非常ニ密集シテ居ル團體デアツテ從ツテ其都市ノ中ニ於ケル衛生設備ノ必要デアルト云フコトハ今更私ガ此處ニ於テ御説明申上ゲル程デモナイノデアリマス殊ニ年々都市ニ住居スル國民ガ漸次其ノ割合ガ多クナツテ來ル傾向ヲ持ツテ居ルニ於テハ尙ホ更ニ其必要ヲ感ズルノデアリマス從ツテ歐米ニ於ケル都市ニ於キマシテハ都市ノ衛生設備ト云フコトニ就キマシテハ頗ル意ヲ用ヒテ居リマス從ツテ傳染病ノ發生モ少ク死亡率モ年々改善ヲ加ヘラレテ居

假リニ上水工事ヲ取ツテ觀マシテモ全國八十有餘ノ都市ニ於テ上水設備ノ完成セラレテ居ル所ノ市ハ約半ニ過ギナイノデアリマス又衛生設備ノ中殊ニ必要ヲ感ジテ居ル下水工事ハ如何デアリマセウ下水工事ヲ完全ニ有シテ居ル都市ナルモノガ殆ドナイト云ツテ宜イノデアリマス其他屎尿問題或ハ汚物處分ノ問題或ハ一般市民ノ娛樂保健ニ關係アル公園或ハ兒童ノ遊園地其他數ヘ來レバ衛生設備トシテ文明的都市ノ施設ヲシナケレバナラヌコトハ多々アルノデアリマス我國ニ於テハ是等ノ完成セラレテ居ル都市モナケレバ又盛ニ各種ノ方面ガ完成シツ、アルト云フコトモナイト云フコトハ過言デナカラウト思ヒマス此一兩日前ノ新聞ニ近頃來朝セラレタあいんすたいん氏ハ我國ノ人情風俗ニ就テハ慚ナカラズ賞讃サレテ居リマスガ我國ガ非衛生的デアルト云フ事ニ就テ述ベラレテ居リマス斯ク申シマスレバ私ハソレ以上申述ベル必要モナカラウト思ヒマスガ速カニ我國ノ都市ノ衛生施設ヲ完成セラレンコトヲ希望スル餘リ此議案ヲ提出シタノデアリマス宜シク御審議アラシムコトヲ願フ次第デアリマス

## 都市計畫ニ關スル智識ノ普及並ニ其技術ノ進歩ヲ計ル件ニ就テ

工學博士 佐野利器

第五號ノ議案ハ都市計畫ニ關スル智識ノ普及並ニ其技術ノ進歩ヲ計ル件デアリマス都市計畫事業其モノニ關シテデハアリマセヌ其根柢ヲナス所ノ學術ノ普及知識ノ進歩ト云フコトニ關シマシテハ申上グル迄モナク都市計畫ニ片寄ツタ經濟問題デモナケレバ行政ノ問題デモアリマセヌ技術上カラ見マスル道路ノ技術デモナケレバ水道ノ技術ニ偏シタモノデモアリマセヌガ是等ノ諸種ノ學術ヲ綜合シタ觀念カラ生レマスル所ノ一ノ別ナ學術ト觀ル方ガ至當ダラウト思ヒマス今日技術方面カラ取扱ヒマス狀況ヲ見マスルト尤モ都市計畫ト云フコトハ日本デ言ヒ出シテカラ近イコトデアアルカラデアリ

マスガ從ツテ法制或ハ經濟上ノ方面カラ之ヲ論ズルヤウニ至リマシタノモ最モ新シイコトデアリマスルガ技術方面ニ至リマシテモ水道ハ水道ノ立場カラノミ道路ハ道路ノ立場カラノミ觀ルト云フノハ今日ノ實況デアリマス建築ハ建築ノ立場カラ電氣ハ電氣ノ立場カラノミ觀テ居ツテハ都市計畫ト云フヤウナーノ觀念ノ學術ガ出來上ル譯ニモ往カヌノデアリマス現ニ此出來上ラザル爲ニ都市計畫ノ技術ト云フモノ、進歩上ニ非常ナ支障ノアルバカリデナク其知識ノ普及ノ上ニモ非常ナ支障ヲ來タシテ居ルト考ヘマス結局都市計畫ト云フモノニハ一ツノ學術ガ必要デアアル其學術ガ日本ノ學術界ノ一ノ學術トシテ成リ立ツテ居ルコトハ極メテ必要ナコトデアツテ根本ノコトデアアルト思ヒマス土木工學ト云フノハしびく・えんじにありんぐと云フノデアリマス是ハ聞ク所ニ據レバえんじにありんぐヲ二ツニ分ケテしびく・えんじにありんぐトみりたりく・えんじにありんぐトシマシテみりたりく・えんじにありんぐトシテ居ルヤウナモノデアリマス此えんじにありんぐヲ引キ伸シテ都市計畫事業ガ出來ルカト云フト今日ハサウ考ヘラレナイノデアリマス斯ノ如クニシテ今日茲ニ新タナル學ガ成リ立タナケレバナラヌ今日之ヲ成リ立タセヤウト云フノデアリナイノデアリマス既ニ歐米諸國デハ成リ立ツテ居リマス只日本ニ成リ立ツコトヲ必要トスル所以デアリマス此學ノ不成立ノ結果デモアリマスガ都市計畫ト云フコト或ハ都市計畫事業ト云フモノヲ市民ガ知ルコトノ少イ事ハ御同様遺憾至極デアリマス學ノ普及ト共ニ一般ニ此知識ヲ普及スル事ハ最モ必要ナコトデアリマス都市計畫講習會ト云フモノヲ一ニ學會デ試ミラレマシタ又協議會ニ類スルコトモ多少試ミラレタコトハナイデモアリマセヌ併ナガラ事業ノ隆盛ヲ期スル爲ニ講習會ヲ盛ニスル必要アリ協議會ヲ盛ニスル必要ガアルト考ヘラレルノデアリマス兎ニ角此學術ノ普及或ハ協議會講習會ト云フコトニ依ツテ普及セラレルト云フコトハ何等カ茲ニお互ノ意思ヲ合致セシメテ共ニ努力セシメルコトが必要ダラウト云フ考ヘカラ此案ヲ提出シタ次第デ何ウカ御審議ヲ願ヒタイノデアリマス

# 特別委員ニ附託

工學博士 吉村長策

一言特ニ申上ゲタイト思ヒマス今日此會合ニ御提出ニナラレタ五箇條ノ議案ハ悉ク都市計畫上最モ大切ナル議題バカリデアリマシテ此席ニ集ツタモノガ短時間ノ中ニ討論審議決議ニ至ラシメルト云フコトハ却々容易ナコトデハナイト考ヘマス所ガ開會ノ初メニ於テ座長ハ議事ノ順序トシテ議題ニ對スル説明ガ濟ンダナラバ直チニ特別委員ヲ選ンデ而シテ之ニ議サシメ然ル後ニ總會ニ諮ルト云フコトヲ申サレマシタガ至極議事ノ進行上議事ノ順序トシテ御良案ト考ヘマス大ニ私ハ賛意ヲ表スル次第デアリマス然シ私ハ聞キ漏シタカ知レマセヌガ特別委員ノ選舉ノ方法ニ就キマシテハ何ウスル考ヘデアリマスカ存ジマセヌガ之モ議事ノ進行上御面倒ナガラ座長ニ於テ御指名下サレテ速カニ特別委員ヲ詮衡サレンコトヲ一言蛇足ナガラ申上ゲテ置キマス

座長男爵阪谷芳郎君 只今吉村サンカラ「五箇條ノ提案ノ説明ガスンダカラ此五箇ノ議案ヲ特別委員ニ附托シテ決議案ヲ作ツテ貰ヒタイ其特別委員ハ座長カラ指名シテ貰ヒタイ」ト云フ御發議デアリマシタガ之ニ御賛成デアリマスカ

ト問ヘバ會衆ハ期セズシテ「異議ナシ」ト呼ビ吉村說ニ賛成シ且ツ拍手ハ盛ニ起ツタノデアツタ

座長男爵阪谷芳郎君 ソレデハ委員ノ數ハ七名トシテ座長カラ指名申上ゲマス

- 第一號議案 小里松本市長、三浦大分市長、川崎名古屋市長、磯村豊太郎君、藤原俊雄君、戸井嘉作君、松木幹一郎君
- 第二號議案 三松横濱市長代理、丸茂岐阜市長、川崎宇都宮市長、矢野亮一君、赤星陸治君、中條精一郎君、内田祥三君
- 第三號議案 鹿又仙臺市長、渡邊濱松市長、上村尼ヶ崎市長、井上秀二君、八田嘉明君、小塚貞義君、小田川全之君
- 第四號議案 神戸市長代理、御厨津市長、佐藤廣島市長、上原敬二君、米元晋一君、草間偉君、杉浦宗三郎君
- 第五號議案 今村京都市長代理、相良金澤市長、井上秋田市長、星野錫君、杉原榮三郎君、添田敬一郎、小川市太郎君



以上ノ諸君ニオ任セ申上ゲマス尙ホチヨツト申上ゲマスガ特別委員ノ方ハ唯今カラ御退席下サレマシテ夫々別室ニ於テ委員長ヲオ選ビニナツテ御審議ヲ願ヒマス形式ハ建議ナリ若クハ決議ナルモノモアリマセウシ其決議案ハ總理大臣、內務大臣、大藏大臣、鐵道大臣ニ建議スルモノモアリマセウガ案其モノニ就テオ定メ下サレマシテヨク御相談下サルヤウニ願ヒマスソレカラ是ハ重大ナル問題デアリマスカラ時間ヲ限ルト云フコトハ座長トシテ申上ゲカネルノデアリマスカラ乍併皆サンハ非常ニ御多用ノ諸君デアリマスカラ長イ間東京ニ足ヲ止メルト云フコトニモ參リマセヌカラ其邊ノ所ハ各委員諸君ニ於テオ含ミ置キ下サレマシテナルベク速カニ御審査ヲ願ヒマス

カクテ特別委員ガ審査中ノ時間ヲ利用シテ座長ノ指名デ各都市ノ代表者カラ其都市ノ現状報告ガアツタ

### 委員會ノ經過報告

座長男爵阪谷芳郎君 只今一號カラ五號ニ至リマスル議案ノ特別委員カラ審査終了シタニ就テ此際休憩セズニ報告致シタイト云フコトデアリマス長イコトデ皆サンモオ疲勞ノコトデアリマセウガ唯今休憩シテ時刻ヲ遅ラスヨリハ此儘議事ヲ繼續致シマシテ一號ヨリ五號迄各委員長カラノ御報告ヲ伺ヒマシテソレガ濟ンダ後ニ各號毎ニ意見ヲ問フコトニ致シマスカラ其際ニ御意見ヲ承リマス

### 第一號議案報告

委員長大分市長三浦數平君 私ハ一號議案ノ特別委員長トシテ委員會ノ結果ヲ御報告致シマス(別項參照)

此決議ハ總理大臣、內務大臣並ニ大藏大臣ニ建議致シタイト云フコトデ申合セガ濟ンダデアリマス尙ホ此建議方法ニ就キマシテハ座長ニ御一任申上ゲルヤウニシタイト云フコトデアリマシタカラ此旨御報告申上ゲケス

### 第二號議案報告

委員長宇都宮市長川崎參一郎君 第二號議案ハ都市住宅政策ニ關スル件ト云フコトデアリマシテ特別委員會ヲ開キマシ

テ決議文(別項參照)ヲ作成致シマシタカラ報告致シマスコノ實行方法ニ就キマシテハ第一號議案ノ委員會ニ於キマシテ決定致シマシタト同様デアリマシテ座長一任ト云フコトニ決定致シマシタカラ此段御報告申上ゲマス

### 第三號議案報告

委員長仙臺市長鹿又武三郎君 第三號議案(別項參照)ヲ報告イタシマス之モ同様實行方法ハ座長ニ一任スルコトニ相成リマシタカラ右御報告申上ゲマス

### 第四號議案報告

委員長神戸市長代理濱野彌四郎君 第四號議案ニ就キマシテ御報告ヲ申上ゲマスコノ決議(別項參照)ヲ致シマシタコトニ就テノ實行方法其他建議ニ就キマシテハ座長竝ニ會長ニ委任スルコトニ相成リマシタ

### 第五號議案報告

委員長添田敬一郎君 委員會ノ結果(別項參照)ヲ御報告致シマス此決議ハ三箇條アツタノデアリマス是ハ或ハ政府ニ對シテ建議ヲ要スルモノモアリマセウシ又各都市ノ諒解ヲ得ルコトモ必要デアリマセウガ是等ニ就キマシテハ會長ニ御一任致シマシテ然ルベキ方法ヲ執ラレンコトヲ望ムト云フ意味デ決議致シマシタ尙ホ委員會ニ於キマシテハ斯ノ如キ重大ナル案ニ就キマシテ各都市カラ御集リニナリ斯ノ如キ會合ヲ開イテ決議サレタ條項デアリマスカラ決議ノ内容ヲナル可ク徹底スルヤウニ此決議ガ權威アルヤウニ一層努力ヲ切望シテ委員會ヲ終ツタノデアリマス

座長男爵阪谷芳郎君 唯今御報告ガ終リマシタガ此處デオ諮リ致シマスガ唯今ノ報告ハ印刷ガ出來上リマセヌカラ差上ゲルコトガ出來マセガ隨分長イ文面ヲオ聽取リ惡シカツタト思ヒマスガ時間ヲ省略スル必要上此際直チニ決議ニ移ツテ御異存アリマセヌカ

「異議ナシ」ト呼ブ者アリ

依テ座長ハ前各號議案ニツキテ一々議場ニ諮リ二三ノ質問ガアツタガ全會一致デ可決シタノデアル

座長男爵阪谷芳郎君 此際ニ於テ特別制委員ノ諸君ノ一言御挨拶ヲ申上ゲマス非常ニ重要ナル議案ヲ速カニ御纏メ下サレマシタコトハ本會ノ議事ノ進行上多大ノ便宜ヲ得マシタノデアリマス又決議ニナリマシタコトハ茲ニ全會一致ヲ以テ可決致シマシタ次第デアリマス茲ニ特別委員諸君ニ對シテ厚ク御盡力ヲ感謝スル次第デアリマス座長ノ責任ハコレデ御免ヲ蒙リマス(拍手起ル)

次イテ土木學會長工學博士古川阪次郎君ノ挨拶ニ依ツテ意義深イ第一日ハ終了シタ而シテ引續イテ有志晚餐會ハ上野精養軒ニ於テ開カレタ

## 決 議

### 第一 都市計畫事業ノ普及並ニ其促進ニ關スル件

都市ノ施設ヲ充備シテ健全ナル發達ヲ促シ市民ノ福利ヲ増進スルノ急要ナルハ言フヲ須キズ大正八年四月都市計畫法ノ發布以來都市ハ舉リテ其適用ヲ受ケ銳意改善ノ業ヲ大成セムト欲シ其既ニ之ガ適用ヲ受ケタルモノニ在リテハ都市ノ事情ニ應ジテ施設計畫ノ大要ヲ案ジ緩急ヲ圖リ緊要ナル事業執行ニ關スル議ヲ決シタリ

然ルニ都市計畫法ノ施行ハ所謂六大都市ニ限ラレタルガ故ニ爾餘ノ都市ハ之ガ適用ノ速ナラム事ヲ鶴首シテ待ツアルノミニシテ一日ノ凝滯アルヲ許サザル重要施設ニ手ヲ染ムル能ハズ六大都市ハ同法施行ノ際豫期シタル特別税ノ未ダ設定セラレザルト國庫補助ニ於テ十分ナラザルトニ依リテ全然所期ノ事業ヲ進捗シ得ザルノ現況ニ在リ加之政府ハ今ヤ遽然トシテ非募債主義ヲ以テ地方ニ臨ミ都市計畫ニ關スル中央機關亦動モスレバ行政整理ノ影響ヲ受ケムトスト聞クス如キハ素ヨリ風聲鶴唳ノミト信ズト雖モ若シ此ノ儘推移セムカ都市ハ政府ノ方針ヲ解スルニ苦ミ或ハ遲疑逡巡ニ事ヲ誤リ到ル處ニ都市生活ヲ脅威スルノ時弊ヲ暴露シ興隆ノ途上ニ向ヒタル都市ヲシテ全ク濟フ可カラザルニ至ラシメ爲ニ市民ノ受クル不利不幸之ヨリ大ナルハ莫ク國家ノ不祥之ヨリ甚シキハ莫キヲ憂フ依テ速ニ

- 一 都市計畫法ノ惠澤ヲ全國都市ニ普及セシメ之ニ關スル機關ノ充實ヲ圖リ法ノ適用ヲ擴張シ
- 二 都市計畫事業ノ財源トシテ内地稅、土地增價稅及ビ所得稅附加稅等ノ類ヲ採定シ
- 三 國庫補助ノ途ヲ厚クシ且之ヲ事業年期間ニ完結スルノ方法ニ出デ
- 四 本事業費公債ニ對シ十分ノ便宜ヲ與フル等國家トシテ本事業ノ普及ト之ガ促進ヲ計リ都市改善ノ實ヲ舉グルノ鴻圖ヲ確立スルニ至ラムコトヲ期ス

## 第二 都市ノ住宅政策ニ關スル件

都市生活向上ノ根柢ハ住居ノ改善ニ在ルコト論ヲ俟タズ近時我邦ノ都市ニ於ケル人口集中ノ趨勢ハ向後三十年ニシテ將ニ全國人口ノ一半ヲ包含スルニ至ラントス今ニシテ適切ナル住宅政策ヲ樹立スルニ非ザレバ救済スベカラザル禍害ヲ國家ノ後代ニ遺サムコトヲ恐ル是實ニ各國ノ等シク體驗スル所ナリ

住宅問題解決ノ手段多シト雖モ凡ソ左ノ各項ノ如キハ特ニ當面ノ急務ナリト認ム

- 一 近時急激ニ發展スル郊外ノ住宅地ニ對シ合理的な宅地造成ノ計畫ヲ定ムルコト
  - 二 市内ニ密集スル不衛生住宅ヲ一掃シ快適ニシテ低廉ナル住宅ノ供給ヲ圖ルコト
  - 三 適當ナル住居法並ニ建築會社法ヲ制定スルコト
  - 四 住宅組合ニ對シ政府及ビ公共團體ノ積極的援助ヲ與フルコト
  - 五 兒童遊園運動場及ビ公園類ノ普遍的設置ヲ促進スルコト
- 依テ吾人ハ不撓ノ努力ヲ以テ銳意其解決ニ盡瘁センコトヲ期ス

## 第三 都市交通施設ノ改善ニ關スル件

商工業ノ繁榮ハ交通施設ノ充備ニ負フ所多ク都市ノ隆昌ハ一ニ懸リテ之ガ整備ニ在リ然ルニ我國都市ノ現狀ハ市内ニ於ケル交通施設甚ダ不備ナルノミナラズ郊外ニ對スル急激ナル發展ニ應ズルノ施設完タカラザル爲メ商工業ノ發達ヲ阻害

スルコト甚大ナリ依テ

- 一 都市ノ内外ニ亘ル交通ノ狀勢ヲ調査シ各種地域地區等ノ關係ヲ考察シテ合理的交通系統ヲ確立シ
- 二 都市ノ内外ニ亘リテ完全ナル街路網ヲ定メ適當ナル規格ニ依ラシメ
- 三 路上工作物及ビ地下埋設物ノ類ヲ整理シ
- 四 經濟的工法ヲ按シテ路面鋪裝工事ノ促進ヲ期シ
- 五 路面電車及ビ高速鐵道ニ關スル適當ナル計畫ヲ確立シテ之ガ普及ヲ圖リ
- 六 工業地域ニ對シテハ殊ニ水運ニ關スル施設ヲ充實シ
- 七 港灣ヲ有スル都市ニ在リテハ水陸連絡ノ設備ヲ遺憾ナカラシメ
- 八 都市ニ至大ノ關係ヲ有スル鐵道ニ就テハ線路ノ經過地構造並ニ停車場ノ位置設備等ニ對シ萬全ノ計畫ヲ遂行スルヲ要ス

凡ソ此等ノ施設ハ都市計畫上頗ル重要ナル事項ニシテ其適否ハ直ニ國運ノ隆替ニ影響スル所淺カラズ依テ吾人ハ速ニ之ガ實現ニ向ツテ邁進セムコトヲ期ス

#### 第四 都市ノ衛生施設ニ關スル件

全國人口ノ約半ヲ占メ密住生活ノ甚シキニ依リテ刻々貴重ナル幾多ノ生命ヲ犠牲ト爲シツ、アル都市ノ衛生施設ヲ完備スルノ急要ナルハ喋々ノ辯ヲ須キズ是ニ於テカ夙ニ歐米諸國ハ巨資ヲ投ジテ都市ノ衛生施設ヲ完成スルニ意ヲ用キ其效果今ヤ顯ハレテ都市ニ於ケル死亡率ハ却テ農村ニ比シテ著シク良績ヲ示スニ至レリ

豈テ我國ノ現状ヲ見ルニ都市トシテノ其資ヲ衛生施設ニ投ズルモノ少ク國ノ助成亦未ダ到ラザルモノ多キガ爲メ幾多濟ヒテ得ザルナキノ犠牲ヲ拂ヒツ、アルノミナラズ著シク國民ノ體位ヲ損ジツ、アルハ深憂ニ堪エズ

依テ吾人ハ國ト市トノ協力ニ依リ速ニ

- 一 都市計畫トシテ都市ニ於ケル各種衛生施設ノ組織的計畫ヲ大成シ
  - 二 公園並ニ運動場トシテ自由快濶ナル土地ヲ提供シ
  - 三 上水ノ供給下水尿管塵芥類ノ處分設備ヲ整ヘテ一人トシテ水道ノ惠ニ浴セザルナク一戸一坪トシテ下水ノ便ニ依ラザルハナク
  - 四 病院等ノ施設ヲ完備シテ獨リ傳染病ノ豫防救治ニ遺算ナキヲ期スルノミナラズ進ムデ肺結核其他諸種ノ疾患ニ對スル療養機關ヲ整ヘ一人トシテ簡易ニ醫療ノ機會ヲ失スルコトナカラシムルルハ勿論アラユル衛生保健ニ關スル施設ノ整善ヲ圖ルニ努メ
- 以テ國民健康ノ増進ニ資センコトヲ期ス

#### 第五 都市計畫ニ關スル技術ノ進歩並ニ知識ノ普及ヲ計ル件

都市計畫ハ都市ヲシテ永久的生命アル有機體トシテ考案シ以テ其將來ノ發展ヲシテ秩序アラシムルニ在リ其計畫スル所ハ交通、衛生、保安、經濟等ニ關シ其實施スル所ハ或ハ土木事業トナリ或ハ建築事業ト爲リ或ハ衛生施設等ト爲ルト雖モ其内容ニ於テハ彼是互ニ相關聯シ其間個々ノ畫策ヲ許サザルノミナラズ各種専門的技術ノ精ニ俟タザル可カラズサレバ歐米ニ在リテハ夙ニ諸大學専門學校ニ於テ之ニ關スル講座ヲ設置シ銳意都市計畫技術ノ養成ト其進歩ヲ計リ都市計畫技術者ノ間ニ年々都市計畫會議ヲ開催シ其經驗ト研究ノ結果ヲ發表シ之ガ報告書ヲ發行シテ技術ノ進歩ニ貢獻スルト共ニ此事業ノ執行ガ市民ノ牢固タル覺悟ニ俟ツモノ多キヲ認メ輿論ノ振作ニ曷メ都市計畫ノ要項ヲ特ニ國民教育ノ一科トシテ加フルモノスラアリ我國亦須ラク國ト市ト各種ノ協會ト相携ヘテ

- 一 各大學専門學校等ニ對シ都市計畫ニ關スル諸種ノ設置及ビ技術者ノ養成ニ關スル施設ヲ促スコト
- 二 講習會協議會ヲ開催シ必要ニ應ジテ實地ノ見學ヲ爲サシムルコト
- 三 都市計畫ノ事業及ビ其效果等ハ新聞雜誌其他ノ刊行物ニ發表シ或ハ講演會、展覽會、活動寫真等ヲ利用シテ專ラ

市民ノ間ニ之ニ關スル知識ノ普及ニ努ムルコト

依テ吾人ハ速ニ以上ノ各項ノ實現ヲ期ス

## 第 二 日

午後一時半カラ開會シ工學博士古川阪次郎氏ガ開會ノ辭ヲノベ工學博士中村達太郎氏ガ座長ニ推サレ阪谷男ノ講演ハ午後二時半過ギニ及ンダノデアアルガ阪谷男ニカハツテ都市問題ノ世界的おうそりちゝナルちやゝるす・えびーあど博士ハ登壇シ早稻田大學教授高橋清吾君ノ通譯デ其造詣ヲ傾ケラレタノデアツタ

びーあど博士ノ大講演ハ午後四時二十分ヲ以テ完全ニ終ツタ古川博士ハ其會衆ヲ代表シテ博士ニ謝意ヲ表シ中村博士ハ閉會ノ辭ヲノベラレタ茲ニ全國都市計畫協議會ノ第二日ハ十二分ニ效果ヲ收メテ終了シタ第二日ニハ阪谷男及ビびーあど博士ノ大講演ヲ聽講セントセル熱望セル人々ヲモ特ニ入場セシムルコトニシタノデ東京自治會館ノ大講堂ノ階下ハ殆ド立錫ノ餘地無キマデニ多數ノ人々ハ參會シタノデアアル

全國市長及ビ都市關係者百五十餘名ハ會後直チニ東京會館ノ三會長ノ招待會ニ臨ンダノデアアル

## 開 會 ノ 辭

土木學會長  
工學博士 古川 阪次郎

今回都市計畫協議會ヲ開催スルニ當リ全國ノ市長及ビ都市計畫關係ノ方々並ニ都市計畫ニ趣味ヲ持ツテ居ラレル多數ノ諸君ガ御參集ニナリ都市計畫事業ノ普及促進其他多クノ重要ナル事項ニ關シ互ニ隔意ナキ意見ノ交換ヲナシ又懇談ヲ遂ゲラレ夫々適當ナル措置ヲ採ルヤウニナリマシタコトハ誠ニ時宜ニ適シタコトデアリマシテ吾々ハ今後一層ノ熱心ト努

カヲ以テ都市計畫事業ノ普及促進ヲ計ラネバナラヌコト、考ヘマス

都市ノ發展隆興ガ國ノ進運ニ重大ナル關係ヲ有スルニ拘ハラズ我國都市經營ノ一向ニ進捗セザルコトハ都市ソレ自身ノ問題タルニ止マラズ國家ノ爲メ眞ニ遺憾ニ堪ヘヌ次第デアリマス都市計畫ハ都市及び其周圍ノ秩序アル發達ヲ促進スル所ノ先見アル重要施設ノ計畫デアリマシテ之ガ實施ニ當リテハ或ハ土木建築ノ事業トナリ或ハ造林ノ事業トナリ或ハ衛生ノ施設等トナリ其關係スル所極メテ廣汎デアルケレ共終局ノ目的ハ市民ニ福利ヲ與ヘ且ツ市民活動ノ能率ヲ増加シ以テ都市ノ繁榮ヲ計ルニ在ルノデアリマシテ實ニ重要ナル國家的事業デアリマス都市計畫ノ施設ハ永久的ノモノデアルカラ其善惡ガ將來ニ及ボス影響ハ甚大デアリマシテ即チ吾々ガ其影響ヲ受クルハ勿論吾々ノ子孫マデモ其影響ヲ被リ都市ノ盛衰延イテ國運ノ隆替ニモ關係スルコトニナル次第デアリマス故ニ都市計畫ノ仕事ヲ行フニハ國家ガ之ニ對シ相當ノ助力ヲ與フルコトハ極メテ必要ノコトデアアルガ併シ營ニ政府ヤ市理事者ヤ一部人士ノ骨折ノミデハ充分ノ效果ヲ得難イノデアツテ何ヨリモ市民全體ノ理解ト協力一致ヲ必要トシマスカラ都市計畫ニ關スル智識ヲ普及シ輿論ヲ喚起スルコトガ大切ナコトデアリマス又一面ニ於テ之ガ専門技術者ノ養成ト云フコトモ非常ニ緊要ノコトデアリマス

前ニ述ベタル如ク都市計畫ノ仕事タル多種多樣デアリ且ツ互ニ相關聯シテ居リマスカラ各種ノ機關ニ於テ相互ニ連絡ヲ取り秩序アリ組織アル所ノ一定ノ合理的計畫ヲ確立シテ市民ノ後援ト政府ノ助力ニ依リ之ガ實行ヲ期セナケレバナラナイノデ都市經營ニ關シ最モ深キ關係ヲ有スル都市研究會、建築學會、土木學會ガ主催シテ皆様ノ御會同ヲ願ヒマシタ次第デアリマス今日ハ都市經營都市行政ノ大家デアアル東京市政調査會顧問ビ―あど博士ノ御快諾ヲ得マシテ々吾ガ茲ニ都市計畫及ビ都市經營ニ關スル博士ノ最モ興味アル最モ有益ナル御話ヲ拜聽スルコトガ出來尙ホ引續キ阪谷男爵ニ有益ナル御講演ヲ願フコトヲ得ルコトヲ甚ダ光榮トスル所デアアルノデ何卒諸君ニ於キマシテモ充分ニ御靜聽アラシムコトヲ切望シテ歌マヌ次第デアリマス

聊カ所感ト希望トヲ述ベマシテ開會ノ辭ト致シマス



## 座長ノ挨拶

建築學會長  
工學博士 中村達太郎

講演ノ初マリマス前一言皆サンニオ斷リ致シマスガ豫定ノぶろぐらむニハ後藤子爵ガ司會者ニオナリニナルヤウニアリマスガ御都合ニ依リマシテマダオ見エニナリマセヌカラ代リニ私ガ此席ヲ汚シマス次ニ講演者ノ御都合ニ依リマシテぶろぐらむノ順序ガ少シ變リマシタカラ其邊ノ所惡シカラズオ願ヒ致シマス

## 都市計畫ト其精神

法學博士  
男爵 阪谷芳郎

### (一) 都市ト農村ノ關係

自治團體デ一番大切ナルモノハ地方自治團體デアルコトハ論ヲ俟チマセヌガソレガ大體ニツニ分レテ農村ト都市トニナツテ從ツテ農村ト都市ト云フモノガ其計畫スル上ニ就キマシテ各其特有ナル性質ニ應ジテ計畫ヲ立ツベキデアルト云フコトハ論ヲ俟タヌノデアリマス農村モ都市モ等シク自治團體トシテ國家ノ組織ノ基礎ヲ爲スモノデアリマス此自治團體ノ下ニ家庭ガ存スル家庭ノ中ニ個人ガ存スル個人ガ家庭ヲ組織シ家庭ガ自治團體ヲ組織スル其自治團體ト云フモノハ政治權ヲ有ツ團體ノ初メデアツテ國家組織ノ一番大切ナル基礎ヲ爲スソレガ分レテ農村トナリ都市トナル斯ウ云フ譯ノモノデアリマス是ハ大學ノ初メニモアルヤウニ「天下國家ヲ治メント欲スル者ハ先ヅ其國ヲ齊ヘ其國ヲ齊ヘント欲スル者ハ其家ヲ齊フ其家ヲ齊ヘントスルモノハ其身ヲ修ム其身ヲ修ムルモノハ其意ヲ誠ニス」ト云フコトヲ孔子様ガ二千四百年前ニ言ハレタコトハ今日モ違ハナイノデアリマス善良ナル人が集ツテ善良ナル家庭ヲ作り善良ナル家庭ガ集ツテ自治

團體ガ出來ル其善良ナル自治團體ガ集ツテ健全ナル國家ガ出來ルト云フ順序ニナリマス英吉利ノ大詩人ごるどすみすト云フ人ノ詩ノ中ニ「天子諸侯ハ時アツテ亡ビ時アツテ起ル健實ナル農村一度亡ブレバ又回復セズ」ト云フ意味ノコトガアリマス是ハ洵ニ名言デアツテ日本ハ萬世一系ノ天皇ヲ戴イテ居リマスカラ大詩人ノ第一句ハ當ラナイノデアリマスガ英吉利其他世界ノ國々ニ於テハ時アツテ天子モ亡ビ諸侯モ亡ブ而シテ再ビ起ル然シナガラ健實ナル農村ガ一度亡ビタナラバ又回復スベカラズト云フノデアリマス何時デモ自治團體ガ健實デアレバ國家ガ安泰デアルト云フコトハ千古不易ノ言葉デアリマス而シテ自治團體ハ家庭ニ最モ接觸シテ居ル自分ノ門戸ヨ一歩外ニ踏出セバ自治團體ノ權限ニ接スルノデアリマスカラ其自治團體ト云フモノヲ健全ニ保ツト云フコトハ最モ大切ナコトデアリマス而シテ此自治團體ノ健全ヲ保ツ上ニ於テ都市計畫又ハ農村ノ計畫ガ伴ハナケレバナラヌ日本ノ自治制ハ決シテ明治二十一年頃ニ定ツタ自治制ガ其初メデハナイト私ハ斷言スルノデアリマス

徳川時代ニ於テモ農村ノ自治制ト云フモノガ立派ニ存在シテ居ル皆様モ御承知ノ通り地形判稅錄ト云フ書物ハ尙ホ今日ニ殘ツテ居リマス日本デハ維新ノ初ニ於テ其日本ノ制度ヲ破壊シテ總テ歐洲文明ヲ輸入スルニ急デアツタガ爲ニ現在ノ自治制度モ獨逸ノ人ヲ雇ツテ來テ作り上ゲタモノデアル而シテ自治制ガ初マリ農村ノ合併ト云フコトガ初ツタノデアリマス其農村合併ト云フコトハ新タナル日本ト歴史ヲ異ニシタ國カラ新タナル自治制ヲ藉リテ來テ日本ニ自治制ヲ布イタト云フコトデアリマスカラ一時日本ノ自治制ガ大變化シタノデアリマスマウ少シ藉スニ時日ヲ以テシタナラバ日本ノ立法者モ日本ニ適シタ施設ニ依ツテ立法者ガ考ヘタナラバ餘程日本ニ適シタモノガ出來タラウト考ヘラレマス而シテ是ハ歐洲カラ輸入シタ自治制ヲ布イタ爲ニ明治四十四年ニ之ヲ改メナケレバ健全ナル自治制ノ發達ヲ圖ルコトガ出來ナイト云フコトニナツテ其改正ヲ見タノデアリマス農村ノ合併モ段々年數ヲ經マシタ爲ニ大字小字ノ争ヒモ減ツテ來テ一ノ農村トシテ發達ヲ見ルヤウニナリツ、アリマス又都市ノ方ニ於キマシテハ合併ト云フコトハ餘リ無カツタノデアリマス都市ノ發達ノ爲ニ近郊ヲ合併スルト云フコトハアリマスケレドモ農村ノ合併ノ如ク甚ダ激烈ナル合併ト云フコトハナカツ

タノデアリマスカラ都市ノ方ハ農村ノ自治制ヨリモ先ヅ左様ナル困難ハナカツタノデアリマス然シナガラ都市ト農村トヲ比較シテ觀レバ農村ノ方ニ精神ガアル即チ一ノ村一ノ町トシテハ如何ニモ其中ニ組織シテ居ル人々ノ考ヘガ其町村ヲ大事ニスルト云フ一ノ精神ガ籠ツテ居ツテ法人ト云フ名ガ適當ニ謂ハレテ居リマス然シ都市ノ方ハ寄合世帯デアツテ甚シモ團體ヲ爲サヌ謂ハハ精神ガナイト云フ風デアツテ只集ツテ形ハアルガーノ都市トシテ生キタ無形ノ精神ト云フモノガ日本ノ都市ニハ薄イヤウデアリマス

## (二) 中心力ナキ都市

是ハ如何ナル歴史カラ來タカト云フト元來日本ノ都市ハ多ク將軍トカ大名トカ旗本ト云フヤウナ人ノ勢力ノアツタ所デ城ノ在ツタ所ヲ中心トシテ日本ノ都市ト云フモノガ出來タノデアリマス所ガ明治ノ初メニ於テ廢藩置縣ガ行ハレテ其當時都市ノ中心トナツテ居タ所ノ大名旗本ハ悉ク廢セラレテ所謂廢藩置縣ト云フコトニナツテ了ツテノデアリマス即チ從來都市ノ中心ヲ爲シテ居ツタ精神ヲ引キ取ツテ了ツタ殘ツタ都市ハ頭ガ取レテ身體丈ガ殘サレタト云フ形ニ日本ノ都市ガナツタノデアリマス之ニ加フルニ維新ノ初メノ政策トシテ地方ノ分權ト云フモノヲナル可ク抑ヘ付ケル政策ヲ執ツタ即チ明治四年以前ノ日本ノ藩々ト云フモノハ殆ド獨立シタ地方制度ヲ布イテ居ツテ薩摩、長州、土佐ト云フ風ニ夫々殆ド一國ノ主權ヲ有ツタ者ガ即チ幕府ノ支配ノ下ニ殆ド獨立ノ權ヲ以テ成立シテ居ツタノデアリマス其極端ナル分權ノ弊ヲ矯メルト云フコトガ急デアツタガ爲ニナル可ク都市ノ權力ヲ抑ヘテ了ツタノデアリマス成可ク中央ニ權力ヲ集メル其權力ヲ集メル手段トシテ都市ノ中心トナツテ居ル諸侯大名ハ勿論苟モ書物ヲ讀ミ少々知識ノアル者ハ悉ク東京ニ集メテ中央政府ノ役人トシテ了ツテ地方ニ人物ヲ置カナイ地方ニ人物ヲ置ケバ再ビ元ニ戻ルヤウナ氣分ヲ促スト云フコトカラ此政策ヲ採ツタノデアリマス然シ此政策ノ良否ハ知ラヌガ是ハ明治四年カラ十年迄ノ間ニ長州萩ノ亂熊本ノ神風連ノ亂又明治十年ノ鹿兒島ノ西郷隆盛ノ亂ト云フヤウニ地方ニ反動的謀叛ヲ起スト云フ時ニ中央政府ガ斯様ナ政策ヲ採ツタノモ無理ナラヌコト、思ハレマス斯様ナ政策ヲ採ツタニ拘ハラズサウ云フ叛亂ガ起ツタト云フ譯デアリマス然シナガラ今

日ニ於テハ都市ノ爲ニ幸カ不幸カハ暫ク措テ都市ノ中心トナリ精神トナルモノガナイヤウナ都市ガ今日出來テ居ル是ハ農村ト比較シテ觀テ都市ノ發達上マダ缺點ガアルヤウニ思フ而シテ此中央政府ノ制定シタ市町村制ト云フモノヲ觀ルト矢張り明治維新ノ初メ分權制度ヲ排シテ中央集權ノ制度ヲ立テマシタ時ノ精神ヲ何處迄モ貫徹シテ都市ト云フモノニ權カヲ有タヌヤウニナル可ク中央ニ權力ヲ收メテ少シノコト迄モ中央政府或ハ中央政府ノ出張所タル府縣廳ノ認可ヲ經ナケレバ何モ出來ナイト云フヤウニナツテ居ル丁度其處ニ牴觸ガアル一方ニ自治ト云フ精神カラ觀レバ其自治ノ形ヲ作ツテ居ツテ人民ノ選舉ニ依ツテ議員ガ集リ其議員ガ選舉シタ市長ガ其コトヲ行フ以上是ハ大概ノモノハサツサト認可シテ宜イ譯デアリマスガ餘程其コトニ法律ガ如何ニモ縛リ付ケテナル丈都市ト云フモノガ勝手ニ出來ナイヤウニ判リ切ツタコト迄モ父サンノ所ニ來テ認可ヲ乞フト云フコトニナツテ居リマス

偶々有力ナル市長サンガ現ハレテ其手腕ヲ振フト云フコトデモ今ノ制度デハ無理デアリマス是ハ何ウ云フ所カラ來テ居ルカト云フト是ハ日本ノ歴史ヲ廢藩置縣ノ爲ニ取ツテ了ツタト云フヤウナコトカラ因縁シテ來テ居ル今日ノ都市ト農村トヲ比較スレバ何處ノ都市モ未ダ精神ガ這入ツテ居ラヌ鳥合ノ衆デアアル形ガアツテモ魂ガナイト云フ感ガアリマス然ルニ都市ノ發達ハ何ウカト云フト益々其人口ガ都市ニ集ルヤウニナツテ是ハ日本バカリデナイノデアリマシテ歐羅巴、亞米利加ノ人ノ著ハシタ書物ヲ觀テモ都會集中ノ弊ト云フコトヲ類リニ心配シテ居ルノデアリマス或ル學者ノ如キハ當時此十九世紀カラ二十世紀ニカケテ人民ガ都會集中病ニ罹ツテ居ルノデナイカト云フコト迄英吉利邊ノ人デ云ツテ居ル人ガアル英吉利人モサウト見エル無暗ニ都會ニ集ツテ來ルソレデ何ウモ農村ノ方ニ人ヲ止メナケレバナラヌト云フノデアリマスソレデ農村ト云フモノハ何ウ云フ特質ヲ有ツカト云フト農村ノ特質ハ實質堅固ト云フコトガ農村ノ特色ニナツテ居ル都會ト云フモノハ文化ト云フ方ニ長所ヲ有ツテ居ルソレデ歴史ヲ緋イテ見マスト國ノ亂レハ皆都會カラ初ツテ居ル支那ノ歴史ヲ見テモ歐羅巴ヲ調べテモ皆サウデアアル是ガ又回復スルノハ農村ノ方カラ人材ガ現ハレテ回復スルヤウニナツテ居ル日本ノ歴史ヲ見テモ京都カラ兵亂ガ起ツテ平氏ガ京都ヲ治メルコトガ出來ナイヤウニナレバ木曾カラ人物ガ

現ハレテ京都ヲ治メルソレガ京都ヲ治メラレナイヤウニナレバ鎌倉ノ方ガ勢力ヲ占ムルト云フ風ニナリマス斯ウ云フ譯デアツテ農村ト都市ト云フモノガ互ニ人口ガ發達シテ往クト云フコトガ必要ニ相違ナイ然シナガラ農村ト都市ヲ何ウ云フ所ニ保タセテ行クカト云フコトハ難シイ何人以上ハ都會ニ集ルコトガ出來ナイト云フ規則モ出來ナイノデアリマスカラ是ヨリ先キノ其國ノ經濟狀態政治狀態ニ鑑ミテナル可ク農村ニハ人ガ喜ンデ止マルヤウニ都會ニハ徒食ノ民ガ集ラヌヤウニト云フヤウナコトヲ之ヲ法律ヲ以テオ前ハ都市ニ行ケオ前ハ農村ニ居レト云フコトハ出來ルモノデナイ要スルニナル可ク一方ニ偏セヌヤウニシテ往クト云フヨリ他ハナイノデアリマセウ然シ日本バカリデナク歐羅巴諸國ニ於テモ何ウモ若イ人ハ農村ヲ捨テ、都會ニ集ル都會ニ集ツテ甘ク往ケバ宜イガ十分ニ職デモ與ヘラレナケレバ放浪漢ニナツテソレガ大ニ社會ノ治安ヲ紊ルコトニナル殊ニ工業ノ發達シタ爲ニ同盟罷工ガ起ルヤウナコトデ昨今倫敦デモ大騒動ガ起ツテ居ンガ日本ハ今日迄ハ罷工同盟ト云フモノハ殆ドナカツタコトデアツテ横須賀造船所ハ舊幕時代ニ出來タモノデアツテ日本ノ工場制度ヲ布イタ一番古イモノデアリマサガ横須賀造船所デ忙シイ時ハ數千人數萬人ノ人ガ居ツタノデアアルガ用ノナイ時ハヅウツト減ルノデアリマス之デ嘗テ失職ト云フコトハナカツタ農村カラ忙シイ時ハ出テ來ル暇ナ時ハ農村デ働クト云フコトデアツテ横須賀造船所ニ於テ急ニ職工ヲ減シタリ増シタリシタコトガアリマスケレドモ曾テ失職者ト云フモノガナカツタ日本デハ戰爭以來失職者ト云フモノガ喧シクナツテ方々デ騒イデ居リマスガ英吉利ノヤウニ失職者ガ川端ニ數千人ブラブラシテ居ルト云フコトハナイ此原因ハ何處ニアルカト云フト都市ト農村ノ關係ガヨク出來テ居ツテ都市ニ仕事ガナクナレバ農村ニ歸ルト云フコトニナツテ居ル爲デアリマスソレハサウデアアルカト云ツテ何時迄モ安心ガ出來マセヌケレドモ斯ウ云フ關係ニナツテ居ルト思ヒマス今後ニ於テ日本ノ農村ト都市ノ關係ノヨイ所ハ何處迄モ保ツテ往ク歐羅巴ノ失職者亞米利加邊ノ失職者ガ數十萬數百萬人ブラブラト集ツテ居ルヤウナコトハ日本ニハ嘗テナイコトデアツテ又今後モナイコトヲ希望スルノデアリマス

### (三) 都市生活卜調和

之ニハ相調相スル方法ガナケレバナラヌ今ノ横須賀造船所ノヤウナ經驗ヲ今後モ繼續シテ居ラレルナラバ勢ヒ失職者ヲ  
 ナカラシメル手段方法ガ存在シハシナイカ一モ二モナク歐羅巴ノ眞似ヲスルコトナク日本モ一等國ニナツタ以上善イコ  
 トハ我ヨリ教ヘルヤウニシナケレバナラヌ斯ウ云フ譯デ何處ノ都會ニモ人ガ集ルト云フコトニ就テハ其都會ト云フモノ  
 ガソルニ應ジテ相當ナル計畫ヲ立テ、往カナケレバナラヌノデアリマス此都市ノ計畫ヲ樹テル上ニ於テ港ハ必要デアリ  
 或ハ道路ガ必要デアル衛生其他ノ設備ガ必要デアルト云フコトニ就キマシテハ是ハ恐ラクバ一あど先生カラ十分ナルオ  
 話ガアルコト、思ヒマスガ私が東京市長トシテ注意シマシタコトハ都市計畫ノ上ニ東京ニハ築港ガ必要デアル又東京ハ  
 隅田川ヲ初メ水運ガアルカラ之ガ發達モ助長シナケレバナラヌ路面電車モ造ラナケレバナラヌ地下鐵道モ造ラナケレバ  
 ナラヌ又他ノ諸府縣トハ鐵道ヲ以テ連絡ヲ圖ラナケレバナラヌト云フコトデ計畫シタノデ是等ハ御覽下サルト水道モ村  
 山ノ貯水池ノ如キハ百日間雨が降ランデモ東京市民ガ水ニ渴セナイト云フ計算デ出來テ居リマス又三河島汚水處分工場  
 デハ下谷、淺草方面ノ汚水ヲ處分シテ清潔ニシテ河ニ流スト云フヤウナ計畫ヲ立テタノデアリマス其他貧民病院トカ養  
 育院トカ又ハ種々ナル娛樂方法ニ就キマシテモ計畫シタノデアリマスガ是等ニ就テハバビ一あど先生カラ詳シクオ話を承  
 ルコト、思ヒマスカラ私ハ其方面ニハ觸レマセヌガ茲ニ東京市長トシテ注意シタ事柄ヲ申シマスレバ市區改正デ以テ何  
 時モ神社佛閣ヲ粗末ニスルコトデアル又古跡ヲ遠慮ナシニ破壊スル有名ナル學者ノ墓デアラウガ小説家ノ墓デアラウガ  
 掘崩シテ了フ斯ウ云フコトハ東京ノ市區改正ニハ往々免レナカッタノデアリマス……私ガ市長トシテ就職シタノハ大正  
 元年カラ四年迄ノ間デアリマス東京市區改正ハ明治十三年カラ初マリマシタカラ市區改正ノ業モ大分進ンダ後デアリマ  
 スガ私が就職シマシタ後ニ特ニ注意致シマシタノハ皇居ヲ中心トシテ種々ナル事業ヲヤルノハ宜イノデアリマスガ神社  
 佛閣ヲ粗末ニシナイヤウニシナケハバナラヌト云フコトデアリマス從來ノ都市徳川時代ノ都市ハ皆此意味ニ於テ神社佛  
 閣ヲ夫々中心トシテ其便利ヲ圖ルヤウニ出來テ居ル兎角現代ハ神社佛閣ト云フモノヲ粗末ニスルト云フモノガアリマス  
 カラ是等ノコトハ都市計畫ノ上ニ於テ根本的ニ考ヘナケレバナラヌコトト思ヒマス是ハ東京バカリデナク何レノ都市計

盡ニシテモ物質的ノ上カラ考ヘ又單ニ經濟ノ上ノ便利カラ考ヘテ技術者ガ計畫ヲ樹テマスルコトモ尤ナコトデアリマス  
ルガ然シナガラ市民ノ尊崇スル神社佛閣ト云フモノニ對シテ道路ノ造リ方カラ其邊ノ種々邪魔ニナルモノヲ取除クトシ  
テモ神社佛閣ニ向ツテ如何ニモ敬意ヲ拂ツテ居ルヤウナ形ヲナシ不語禮ニ神社佛閣ヲ尊崇シナケレバナラヌト云フコト  
ヲ教ヘルヤウニシナケレバナラヌソレニハ神社佛閣ヲ粗末ニシテ遠慮ナク大キナ道路ヲ他ノ方ニ造ルト云フコトハイケ  
ナイ高輪ノ泉岳寺ノ所ハ私ガ市區改正ヲシタノデアリマスガ赤穂義士ノ史跡保存ト事フ意味ヲ必要ヨリ餘計ニ通路ヲ取  
ツテ高輪泉岳寺ニ行キマス道路ヲ廣クシタノデアリマス其中ニ義士ノ墓ニ少シ手入レヲシヤウト思ツタノデアリマスガ  
是ハ何ウシテモ市長ノ權限ヲ許サナイ何ト云ツテモ許サナイノデ駄目デアリマシタ

斯ウ云フ風ニ市民ノ尊崇スベキモノニ對シテハ道路カラ尊敬ヲ拂ハシテ了ノデアリマスソレカラ東京市内ノ小公園モ  
方々ニアリマスガ虎門外トカ數寄屋橋外ニアリマスガ是等ハ大概私ガ市長時代ニヤツタノデアリマス大公園ノ外ニ小公  
園ヲ所々ニ造ツテ近所ノ子供ヲ遊バセルヤウニシタラ宜カラウソレデ只無意味ニ公園ヲ造ルト惡太郎ガ惡戯ヲシテ困ル  
カラ其小公園ノ中ニ日露戰爭デ戰死シタ者ノ碑ヲ大抵立テテ居ルソレハ其區ノ人ガ忠魂碑ヲ立テタイト云ツテ來マスカ  
ラ此小公園ニ立テルコトヲ許シタノデアリマス是ハ不語禮ニ兒童ノ教育ニナル兒童ガ無邪氣ニ遊ンデ居ル間ニ是ハ日露  
戰爭ノ時遠方ニ行ツテ日本ノ爲ニ盡シテ死ンダ人ダト云フコトヲ教ヘ得ルヤウニスル爲ニ忠魂碑丈ヲ許シタノデアリマ  
ス銅像ハ餘リ許シマセヌ銅像ヲ許シマスト何ウモ人物モ其人ニ依ツテ議論ノアル人モアリ教育ノ爲ニモナラヌ虞ガアリ  
マスカラ是ハ許サナカツタノデアリマス

今一番ニ東京トシテ將來非常ニ立派ナ公園トシテ公園ト申シテハ畏レ多イコトデアリマスガ明治神宮ハ一方ニハ公  
園ノ用ニ足ル一方ニハ市民ノ心ヲ統一スル上ニ於テ新シイ設備デアラウト思ヒマス之ガ御承知ノ通り青山ノ所ニ出來テ  
居リマス此明治神宮ハ非常ニ尊嚴ナモノデアリマシテ而シテ之ニ子供ヲ連レテ散步シマシテモ非常ニ心持ガヨイ又日本  
國民ノ精神ヲ養フニハ非常ニ有益デアルト云フ感ヲ起サセルノデアリマス斯ウ云フ譯デ都市計畫ノ上ニ於テ只單ニ經濟

上之ガ便利デアリ交通上之ガ便利デアルト云フヤウナコトノミノ見地カラ都市計畫ナリ或ハ農村ノ計畫ナリヲ樹テルノハ未ダ至ラヌ所ガアルト考ヘラレル今一步進メテ市長トシテ村長トシテ若クハ其公共團體ノ公民トシテ大ニ考ヘラレテ後世ノコトヲモ慮カツテ其都市ノ精神ヲ作ル爲ニ裨益スルヤウナ方法ヲ考ヘテ普ク都市計畫ト云フモノガ精神界ニモ及ブヤウニ計畫ヲ樹テルノハ眞ノ計畫デアラウト考ヘル歐羅巴亞米利加ノ方ヲ廻リマシテモ其意味デ出来テ居リマス斯ウ云フ公會堂ナドニ行キマスルト壁ナドニモ其地方々々ノ有名ナ人ノ肖像ヲ描イテアリマス又其土地ニ戰爭ノアツタ所例ヘバ神戸ノ市會議場ニ行ケバ湊川ノ戰爭ノコトガ描イテアル何カ國家ニ功勞ノアツタコトヲ書イテ置ク或ハ又欄間ノヤウナ所ニハわしんとんとかふらんくりんと云フヤウナ國民ノ崇拜シテ居ル人ノ金言ガ金文字デ出来テ居ルノデアリマスソレ故ニ誰人トシテモ斯ウ云フ議事堂ニ立チマスルト無量ノ感ガ起ルノデアリマス市會議員ナリ町村會議員ガ此ノ講堂ニ集ツテ演壇ニ立ツテ目ニ觸レルモノハ先輩ノ肖像先輩ノ金言ト云フモノヲ見ナガラ事ヲ議スルノデアリマスカラ議員其人ニ及ボス感化ハ重大ナルモノデアラウト思ヒマスノミナラズ亞米利加デハ何時デモ平生門番ナシデ開放シニシテアル誰デモ這入レルヤウナ公會堂ガアリマス日本ヨリハ公德心ガ進ンデ居ルドンドン公會堂ニ這入レバ誰デモ見ラレル而シテ子供ナリ大人ナリガ部屋ニ描カレテアル所ノモノヲ見テ無言ノ中ニ教育サレル公園亦然リデアツテ無言ノ中ニ教育ヲ與ヘル道路ニシテモ何ニシテモ注意シテナル程此處ニハ此人ノ銅像ガアルベキデアルト思ハレルヤウニ出来テ居ル此點ニ就キマシテハ私ハ恥シナガラ東京市中ニアル銅像ハ見ツトモナイ他ニ移シタイヤウナ銅像バカリデアリマス人物ハ皆偉イ人デアリマセウガ銅像ノ製作モ惡ケレバ立テ方モ惡イ此銅像ガ何レ丈ノ教育ヲ與ヘルカ技術家ノ技術ノ至ラヌ點モアリマスガ之ヲ認可シタ市長或ハ其他ノ人々ノ至ラヌコト、思ハレマス兎ニ角研究シタトカ攻究シタトカ苦心シタモノデナク先ヅ無意味ニ金ガ集ツタカラ銅像ヲ立テヤウト云フヤウナコトデ無意味ニ造ル或ハ權力ノアツタ人ガ死ンダ時ニ銅像ヲ立テル爲ニ奉加帳ヲ持ツテ集メレバ寄附金ガ出来ルソレデ銅像ヲ立テヤウト云フコトデアツテ無意味ニ立テル此銅像ガ如何ナル無言ノ教育ヲ東京市民ニ與ヘルカト云フ事ヲ言フニ躊躇スルモノガ多イノデアリマス然シナガラ市ト



ト云フモノハ或ル一人ノ爲ニ媚ヲ呈スルトカ一人ノ私有物デアリマセヌカラ全部教育ノ目的ニ供シテ將來百年千年萬年ノ後ノコトヲ圖ツテ吾々ハ進ンデ往カナケレバナラヌ其點ニ就キマシテハ都市計畫ト云フコトモ未ダ或ハ缺ケテ居ルダラウ思ハレマス是ハ當局者トシテ戒メナケレバ都市計畫デハ銅像ヲ禁ズルコトハ出來ナイ私有地ニ立テル銅像ハ勝手ダト云フコトモ云ヘマセウガ是ハ法律ノ上デ何ウスル斯ウスルト云フコトデナイ吾々ハ法律以上ノコトヲ考ヘテ銅像ヲ無暗ニ立テルコトハナラヌト石碑ヲ無暗ニ立テルコトハナラヌト云ツテ宜イ

自分ガ市長デアツタ間ハ多少意ヲ用キテ神社佛閣ノ尊崇スベキコト又有名ナル佛寺ニモ私ガ自ラ會長トナツテ盡力シタノデアリマス又日本ニ於テ最モ大切ナル御方様ヲオ祭りシタ明治神宮ノコトニハ私ハ多少初メカラ關係シテ居リマスガ東京市以外ノ全國ノ都市全國ノ農村ニ此點ガ缺ケテ居ルデハナイカト憂フルノデアリマス

#### (四) 五百萬人ヲ標準ニ

ソレカラ尙ホ一步進メテ考ヘルノハ同ジ都市トシマシテモ東京ト云フモノト大阪、京都モサウデアリマスガ東京ト云フ帝都ト他ノ都市トハ事情ヲ異ニシテ居ルコトハ論ヲ俟タヌノデアリマスガ是ハ歐羅巴亞米利加ニ於キマシテモ今紐育ノ人口ガ千萬人ヲ越エタサウデアリマス倫敦ノ人口ガ五百萬人ヲ越シタト云フノデ自慢シテ居リマシタガ遂ニ紐育ノ方ガ上ニナツタノデアリマス東京ノ人口ハ近郊迄入レマシタナラバ三百萬人ニナリマセウ歴史アツテ以來斯ク迄ニ多數ノ人口ガ集ルト云フコトハ未ダ學者モ何モ考ヘテ居ラヌ昔ノ都市ニモ百萬ト云フ記錄ガ殘ツテ居リマスガ果シテ百萬人アツタカ何ウカト云フコトハ分リマセガ今日ノヤウナ大キナ都市ガ出來ルト云フコトハ實ハ研究シテ居ラヌソコデ千萬人カラノ都市トナルト餘程此事情ヲ只ノ百萬人ノ市民十萬人ノ市民ノアル都市トハ違ツテ來ルノデアリマスソレ故ニ紐育デハビ―あど博士ノ如キ人ガ専門ニ研究サレタト云フ譯デアリマス東京モ三百萬人ニナツタノデアルカラ之カラ段々進ミマスルト五百萬人ノ都市ニハナルト思ハレマス此人口ノ増シテ往ク趨勢ト日本ガ東洋ニ對スル地勢ノ關係カラ申シマスルト日本デハ恐ラク五百萬人ノ都市ガ出來ルサウスレバ他ノ都市ハ暫ク措テ五百萬人ノ都市ト云フモノハ是ハ國家トシ

テ如何ニスレバ宜イカト云フエトヲ考ヘナケレバナラヌ是ハ何處迄モ五百萬人ノ都市ト云フモノヲナル可ク之ガ一團ト  
 ナラヌヤウニ抑ヘ付ケテ往ク方ガ宜イカ又ナル可ク團結シテ往クヤウニ導イテ行ク方ガ宜イカト云フコトハ一ノ問題ダ  
 ラウト思ヒマス是ハ唯單ニ都市トシテノ議論デナイ一ノ將來ノ國家學ノ上カラ國家ナルモノ、發達上斯ウ云フ大キナ團  
 體ガ其一ノ國家ノ中ニ在ルコトハ不安心デアアルカ不安心デナイカ不安心ナラバ何處迄モ抑ヘ付ケテ往カナケレバナラヌ  
 安心ナラバ何處迄モ助長セシメナケレバナラヌト云フコトハ國家ノ組織ノ上カラ國家學的ニ又政治學的ニヨク研究シナ  
 ケレバナラヌ問題デアリマス歴史ノ上ニ於キマシテハ此國家ト云フモノガマダ鞏固ニナリ立タヌ以前國家ノ中ニ含マレ  
 テ居ル都市ガ非常ニ權力ヲ有ツタ時代ガアリマス多ク封建時代デアリマスガ獨逸ノはんしやてつくたうん云フ都市ハ  
 殆ド獨立シ權能ヲ有ツテ居ル倫敦市ノ今日モ尙一種ノ權力ヲ有ツテ居ル是ハ昔ノ型ガ殘ツテ居ルノデ御承知デアリマセ  
 ウガ英吉利ノ皇帝ガ位ニ即ケバ倫敦市廳ニオ届ニオ出デニ爲ル日本ノ國體デハ考ヘラレナイコトデアリマスガ新タニ皇  
 帝ガ位ニ即カレルト皇帝ノ方カラ倫敦市廳ノ方ニオ届ニオ出デニナル其時ノ儀式ハ昔カラ國冊ノ儀容トシテ存シテ居ツ  
 テ現在ノ皇帝ガ位ニオ即ニナツタ時モサウデアリマス皇帝ガ御即位ニナツテ市廳ニ行カレルト云フ時ニハ市長ノ方デモ  
 待ツテ居ツテ市廳ノ前ノ所ニ赤イ紐ヲ横ニ張ツテ居ツテ輦ガ其處デ止リマス而シテ皇帝ノ從者ガ市廳ノ方ニ向ツテ案内  
 ヲ乞フト市廳ノ方カラ「何誰デゴザル」ト云ツテ取次ギガ出ルサウスルト「じよーじ第何世ガ位ニ即イタ爲ニ市長ノ所  
 ニ訪問ニ參ツタ」ト云フ「何ウゾオ取次ギヲ願ヒマス」ト云フト「宜シウゴザイマス」ト云ツテソレカラ市長ガ出迎ヒ  
 ニ來ルコトニナツテ居リマス斯ウ云フ風デ皇帝ノ方カラオ届ニ出ル倫敦市ト云フモノガ倫敦市其モノガ歴史ヲ傷付ケナ  
 イデ其獨立シタ威力ト云フモノヲ維持シテ居ルト云フコトハ之デ以テ判ルソレデアリマスカラ歐羅巴デハ市長ト云フモ  
 ノハ非常ナ尊敬ヲ受ケル私ガ東京市長ヲシテ居ツテ三年程ノ間ニこんのーと殿下トカ獨逸ノあるばーと殿下ガオ出デニ  
 ナツテ市長ノ所ニ訪問ニオ出デニナル日本ノ市長ガソレ丈ノ尊敬ヲ受ケテ宜イカ惡イカ解リマセヌガ歐羅巴デハ其地ノ  
 市長ヲ非常ニ尊敬シテ居リマス是ハ洵ニ御同様ニ市長ヲ動メマシタ市長サン同志ノ話デハ我が田ニ水ヲ引クヤウデアリ

マスガ此市長ヲ重ンズルト云フ觀念ハ如何ニ都市ヲ重ンズルカト云フ心ヲ養成スル上ニ大切デアアルカト云フコトガ思ハ  
レルノデアリマス私ナドガ三年市長ヲ勤メテ居ツタ中ニこの一と殿下ガオ出デニナルト先ツ宮内省ニオ出デニナリ次  
ハ外務大臣ノ所ニオ出デニナツテソレカラ市長ノ所ニオ出デニナル却々市長ト云フモノハ大切ナモノデアアル甚ダ東京市  
役所ハ穢ナクテオ出デニナツテモ閉口シマスガ實ハサウ云フ譯デアアルソレデアアルカラ東京市ト云フモノガ將來五百萬人  
ニナツテ若クハソレ以上ニナルナラバ如何ニ強大ナル團體ガ一國ノ中ニアルト云フコトニ就テ國トノ關係ヲ考ヘナケレ  
バナラヌ昔ハ斯ウ云フ風ニはんしやてくたうんと云フ市ガ非常ニ權力ガアツテ今日ノ國ノ如キモノガ出來テ居ルノデ  
アリマスガ然シナガラ茲ニ大ニ考ヘナケレバナラヌコトハ農村ト云フモノハ國內ニ對シテ働キマスケレドモ國外ニ對シ  
テハ働カナイモノデアリマス都市ハ之ニ反シテ文化ヲ進メル文化ヲ進メルト同時ニ或ル場合ニハ奢侈ニ流レルコトモア  
リマシテ都市ノ歴史ハ概シテ弊害ヲ流シタ歴史ガ多イノデアリマスガ此點カラ云ヘバ國內ニ多クノ都市ガ出來ナイ方ガ  
宜イケレドモ外國ニ對スル關係ニ於テハ都市ガ一番働キヲ有ツノデアリマス今ノ市長ガ外國ノ皇族ノ訪問ヲ受ケルト云  
フコトハ國際關係ノ一部ヲ市長ガ擔ツテ居ルト云フコトガ出來マス獨リ東京市バカリデハナク他ノ主ナル都市ニ就テモ  
此意味ニ於テ大ナル都市ガ出來ルト云フコトハ又工業ナリ商業ナリノ上ニ都市ノ大キイ程便利デアリソコデ將來ノ經濟  
上カラ云ツテモ外國トノ關係ニハ都市ガ大キケレバ宜イト云フコトニナルサウデアアルナラバ此都市ト云フモノガ益々權  
力ガ出來タ方ガ宜カラウト私ハ考ヘマス今回ノ御決議ニナツタ中ニモ非募債主義ヲ振翳サレテハ困ルトカ種々御註文ニ  
ナツテ居リマスガ是ハ政府ノ財政政策トシテ一時ノコトデアツテ斯ウ云フコトハ兎モ角モ市ノ權力ヲ大ニシテナルベク  
市ニ委シタ方ガ宜イト云フコトニナラウト思ヒマス而シテ東京ガ益々發展シテ人口ガ五百萬ニデモナレバ組織ノ上ニ於  
テモ今日ノ市會デハイカヌト云フコトニナル五百萬人ノ鞏固ナル團體ガ出來ルナラバモツト立派ナ市會ヲ作ラナケレバ  
ナラヌ又市會モ上下兩院ニ分ケタ方ガ宜イデナイカト云フコトニナルカモ知レヌべるぎナドハ人口七百萬ノ少國デア  
ツテモ堂々タル國家ヲ爲シテ居ルガンレ位ノ國家ハ東京市丈デモ出來ル譯デアリマスカラ内容ニ於キマシテハ勿論改正

シナケレバナラヌ今日ノ儘ノ組織デ東京市ガ大キクナツテ之ニ對シテ權限ヲ付與シテ往ツタナラバ餘程缺點ガ多カラツト思ヒマス此都市ノ大キクナルト云フコトハ已ムヲ得ヌコトデアツテ又今日ノ國際關係ニ於テ必要トスルナラバ此都市ニナル可ク獨立シタ權限ヲ多ク與ヘルヤウニ立法者ガシテ往カナケレバナラヌ之ニ就テ都市ヲ組織スル行政組織立法組織等ニ於テ相當ナル日本ニ適スル殊ニ東京ニ適スルヤウウニ改正ヲ加ヘルコトガ必要デアル此點ニ就テ全國ノ都市ヲ劃一ニ立法ガ出來ナイ五百萬人アル都市ト十萬人位ノ都市ト同ジヤウニ觀ルコトハ出來ナイデアリマス全國一律ノ市町村制ヲ以テ律スル事ハ出來ナイト斯ウ私ハ考ヘルノデアリマスソレ故ニ市町村制ノ上ニ殊ニ此中央都市ノ制度ノ上ニ於テ將來此意味ヲ以テ改善シナケレバナラヌノデアリマス

### (五) 都市ト國民思想

都市計畫其モノハ今申シマシタヤウニ經濟上ノミニ止ラズシテ一ノ精神ヲ以テ成長スルヤウニシテ五百萬人ノ精神ガ東京市トシテ統一サレテ往カナケレバナラズ大阪市トシテ統一サレテ往カナケレバナラヌサウスレバ初メテ茲ニこの一と殿下ガ訪問サレマシテモ市長ハ小サクアツテモ其市長ト云フモノ、背景ガ立派ナモノデアリマスカラ市長ノ任ニ當ツテ居ル人ガ五百萬人ヲ代表シテ居ル市長トシテ堂々ト訪問ヲ受ケルコトガ出來ルノデアリマス此意味ニ於テ都市計畫ト云フコトハ專ラ物質的計畫ニ屬スルノデアリマスケレドモ大ニ精神的意味ヲ含メテ考ヘナケレバナラヌ失禮ナガラ技術家専門家ト云フモノガ此點ニ或ハ缺ケテ居ルノデハナカラウカト思ハレマス例ヘバ住宅ヲ造ルニ就キマシテモ又種々ナル營造物ヲ造ル上ニモ西洋ノ型ノミヲ取ツテ意味ヲナサヌ者ガアルデハナイカト考ヘラレマス丸ノ内ノ立派ナル建築ハ技術上ノ建築トシテハ宜イデアリマセウガアレガ果シテ日本ノ國風ニ一致シタ建築カ何ウカト云フコトハ餘程議論アルコトデアツテ目ニ見エルモノハ國民思想ノ現ハレデアリマス只單ニ歐羅巴、亞米利加ヲ模倣シタノミデハ未ダ其市ニ忠實ナル設計トハ言ヒ得ナイ其市ニ忠實ナル設計トハ如何ニモ市民ガ朝夕其建物ヲ見テ尙ホ進歩的デアツテ高尚ナル思想ヲ起サシメルヤウナ者デナケレバナラヌ私ハ丸ノ内ノ立派ナルびるでんぐト云フモノハ日本ノ現代ニ合フカ知レマセ

ヌガ何ンダカ私ナドノヤウナ年寄りニハ日本デナイ倫敦カ巴里ヲ倣シテ造ツタヤウデアリマス他ノ部分トアノ部分ハ  
餘リ不調和デアリマス前ノ二重橋ト對照シテ餘リニ不調和デアリマス又日本橋ヤ他ノ部分ニ比シテ不調和ナ者デアリマ  
ス洵ニ結構ナ建物ガ出來タコトヲ衷心カラ喜ブト同時ニ何等カ日本國民ノ趣味ニ合ツタ日本國民ガ其建物ニ依ツテ教育  
セラレルヤウナ建物ヲ考ヘナケレバナラヌト思フノデアリマス是ハ誤ツテ居ルカモ知レマセヌガサウ云フ氣ガスルト云  
フ事ヲ申シタノデアリマス建物サヘ斯ノ如クデアリマスガ總テノ都市計畫ト云フモノハ單ニ模倣的デナク精神ノアル其  
市ニ適スル其市ノ人ノ尊崇スベキ無形ノモノニ對シテモ餘程考慮シテ計畫ヲ樹テナケレバナラヌ此場合ニ於テ不經濟ナ  
ル設計ガ出來ルカモ知レマセヌガ不經濟ナル設計ガアツテモ其不經濟ト云フ事ハ其時限リノ事デアツテ金ガ多ク要ルト  
カ何ントカト云フ事デアツテ無形ノモノガソレニ依ツテ保存サレルト云フ事ハ決シテ不可ナラヌ大切ナコト、思ヒマス

## ビーあと博士ヲ紹介ス

東京市政調査  
會 常務理事 松本幹一郎

私ガ後藤都市研究會長ノ代リニビーあと博士ヲ御紹介申上ゲマス  
都市改造ノ宣傳期カラ一步ヲ實行期ニ躰込ンダニモ拘ラズ我國ニ於ケル機運甚ダ遺憾ナガラ既ニ行惱ミノ態度デアリ呆  
然トシテ聊カ自失ノ狀ニアル何トカシテ局面ヲ速カニ打開シナケレバナラヌ時ニ直面シテナルコノ秋ニ世界ニ於ケル斯  
道ノようをもちトシテ著聞スルちやゝるす・ゑー・ビーあと博士(Dr. Charles A. Beard)ノ來朝セラレタト云フコトハ  
確カニ我國ニ於ケル都市ノ改造史ニゑびくめーさんぐヲナスモノデアルト信ズル仄聞スル處デハビーあと博士ノ東京市  
ニ滞在セラレルたいむハ僅カニ半歳ニ過ギナイトノコトデアアルガ滞在期ノ長短ハ左シテ問題トスルニ足リナイソノ傾倒  
セラレル深イ造詣ト我國ニ最モ剴切ナル指導ヲセラレルト云フコトガ不朽ノ恩惠ト稽ヘラレルカラデアアル  
ビーあと博士ガ米國ニ於ケル一流ノ史學者デアリ政治學者デアアルノミデナク國情ヲ撤シタ世界ニ於テモ一流ノ史學者デ

アリ政治學者デアアルコトハ既ニビ一あど博士ノ名ガ博士ノ未ダ來朝セラレザル以前ヨリ我國ニ於テ著聞シテキタコトデモ之ヲ推定セラレルノデアアルガ殊ニ我徒ノ愉快トスル處ハビ一あど博士ガ寸毫モ囚ハレザルてもくらし自由ノ主張ノ爲ニ其地位ヲ奪ハレテモ主張ヲ曲ゲナカツタ勇敢ナル學者デアリ紳士デアツタト云フコトデアアルビ一あど博士ガころんビあ大學總長ばとらり一博士ト其主張ヲ異ニシテ辭任シタ時ノ逸話ハ我徒ノ心カラ興味フカク感ズルコトデアアル學者的ノ良心人トシテノ意氣ビ一あど博士ヲ迎ヘテ痛切ニ之ヲ感知スルノデアアル

世界ニ第一流ノ政治學者デアリ史學者デアアルビ一あど博士ハ又更ニ都市計畫ノ世界的ノ權威デアツテ一九一〇年頃カラ名高イ紐育市政調査會ニ關係シ今日ハ其事務理事デアリ同會ノリ一だ一デアアル博士ノ都市ニ關スル研究ガ如何ニ卓拔ナルモノデアアルカハソノ著述“American City Government”(一九一二年出版)其他テ十分ニ之ヲ承認セラレルガ又博士ガ歐米ノ各都市ニ市政顧問トシテ招聘セラレタコトヲ以テモ亦知ルコトガ出來ルノデアアラウ大戰後ニ博士ハ佛蘭西、獨逸ニ入り改造ニ關スル調査ニ專念セラレルコト半年餘デアツタガソノ結果ガ近ク發表セラレルト云フノデアラウ歐米ノ讀書界ハ並々ナラヌ期待ヲ以テ發刊ノ日ヲ鶴首シテアル然リ而シテ我徒ハ東京市ノコトガビ一あど博士ニ依ツテ周密ニ世界的ニ調査且ツ發表サレル日ヲ待ツノデアアル

一八七四年いんであな州ないたうんニ生誕セラレタビ一あど博士ハ今年正ニ四十有八、人トシテモ學者トシテモ油ノツタ時代デアアル我徒ハ平素深ク敬服セルビ一あど博士ヲ迎ヘテ欣快ノ情ヲ抑止スルコトガ出來ナイ深ク博士ノ自愛ヲ祈ルト同時ニ日本人ニ都市計畫ヲ徹底的ニ指示セラレンコトヲ希望ニ堪ヘナイ次第デアリマス尙博士ノ學歷ヲ檢スレバ一八九八年にてぼ一と大學ヲ卒ヘ英國ニ渡ツテけんぶりつぢ及おつくすふあどノ兩大學ニ濫與ヲ究メめーとらんど教授しどにーうゑぶ博士夫妻ノ知遇ヲ受ケ獨佛ヲ遊歴シテ歸米後ニハこーねる大學ノ研究科ニ學生トナリ後ころんびあ大學ノ助教授ニ拔擢セラレ更ニ教授ニ進ンデ米國憲法發達史、政治學ノ講座ヲ擔當シ又らば一なんと女子大學ころんびあかれぢニ米國々法學ヲ講述シタツシテころんびあ大學ヲ辭シタノハ一九一七年デ“D. Ph.”ノ學位ヲ受ケタノハ一九〇

四年デアリマス

## 歐米ニ於ケル都市計畫運動

O. A. びーあど博士

### 經國者ニ對スル挑戰

此度全國都市計畫協議會が開カレマシタ事ハ洵ニ一大盛事デアツテ慥カニ民心ノ歸趨ヲトスルニ足ルモノト思フ。惟フニ幾百人ノ幸福ト生命トハ都市行政當局者ノ掌握スル所ナルニ鑑ミルトキハ此會議コソハ經國者ニ對スル一ノ挑戰ナリト見ルコトガ出來ル是決シテ修辯ニ非ラズシテ實ニ科學ニ立脚スル飾ノナイ冷カナ事實デアアル。是最近ろんどんノ密住區域ニ於ケル死亡率ノ千人ニツキ二十五人ノ割合デアアルノニ計畫ノヨク出來タば一んぐいゝるハ僅カニ六人デアリ千九百四年ば一んがむ市密住區域ニ於ケル乳兒ノ死亡率ハ出生千ニ對シ三百三十一デアアルノニば一んぐいゝるニアリテハ六十五デアアルガゴノ様ニ誰レカ都市ニ生活スル男女ノ生命ヲ奪フノデアアルカラ考ヘテ見レバ直グニ諒解スルコトガ出來ル此事實ヲ市政ニ就テ考ヘノナカツタ人々ヤ醜惡不潔惡疫及ビ死ニ對シテ科學ノカラ以テ吾闘シタ都市計畫者ニ協カスルヲ拒ムダ人々ハ果シテ如何ニ見ルデアラウ

### 米國ニ於ケル都市計畫ノ沿革

最初米國ノ諸都市ニハ有史以前ノ様ナ時代ガアツタモノデ當時ハ殆ド何等ノ計畫ヲ持タズニ全ク自然ノ發達ニ放任サレタモノデアアル假令計畫ガアツタトシテモ其計畫タルヤ基礎型ト稱スル最惡ノ計畫ニ從ツテ之ニ沿フ土地ヲ僅ニ支配シ得タニ過ギナカツタ此等ノ時代ニアリテハ誰デモ他人ノ生命健康ヲ直接ニ害シタリ他人ノ所有權ヲ冒サヌ以上ハ何處ニ家屋ヤ工場ヤ店ヲ建築シヨウト隨意デアツタ狹ク曲折セル街路ヤ薄暗キ袋路ヤ不潔ニシテ混雜セル貸長屋等ハ偶々其結果トシテ出來タモノデ惡疫ト死トハ之ニ附キ纏ツタモノデアアル大都市ノ真中ニサヘ衛生設備ハ極メテ原始的デ尿管ノ如キ

ハ東京デ現ニシテオル様ニ外ニ搬出モサレナイデ市内ニ貯メラレテ微菌ヲ空中ニ發散セシメタモノデアル而シテ是獨リ米國都市ノ事實デアツタノミナラズ英獨ノ諸都市ニ於テモマタ同ジ様デアツタ其漸ク覺醒シテ來タノハ四十年許リ前カラノ事デアアル即チあゝのると。とえんびーガろんどんノ中心ニ隣保事業ヲ起シタノヲ手始メニ米國ノじえーんあだむスハ市俄古ニふる。はうすヲ創立スルト之ニ引キツヅイテる。うずえるとノ親友デアツタぢやこぶ。りーすハ有名ナル著述ヲ以テ紐育市民ノ半數ガ如何ナル生活ヲシテ居ルカラ教ヘテ吳レタ各種ノ慈善事業ヤ社會事業ニ從事セル人々ハ生活ノ樂ナ中流階級ノ夢想ダモシ得ナカツタ下層社會ノ實情ヲ公ニシタ斯クシテ米國諸都市ニ於ケル恐ルベキ状態ハ同情ニ富ム者ノ心ニ深キ印象ヲ與ヘル様ニナリ「都市生活改善」ノ叫ビハ強クナツタ彼等ノ叫ビハ社會ノ上層ニ在ル所謂偉イ人々ニ達スルニ至ラズ時ニ狂ト呼バレ愚ト評サレ感傷的ノ泣キ言位ニシカ聽カレナカツタガ彼等ハ毫モヒルムコトナク勇氣百倍シテ所期ノ目的ヲ貫徹スルニ勇往邁進シタ而シテ此運動ハ偶々都市ガ一部大邸宅ヤ大庭園ガアルカト思ヘバ他ノ一部ニハ不潔ナル貧民窟ヤ不潔ノ袋路ガアルト云フガ如キ現代文明ヲ呪咀シテ其基礎ヲ根底ヨリ破壊スルヲ要スト絶叫シ出シタ社會主義運動ト一緒ニナル様ニナツタ爲ニ促進スルニ到ツタ

然ルニ千九百二年紐育市貸住宅管理局長ノ報告書發表サル、ニ至ツテ紐育市民ハ識者ト共ニ驚異ノ感ニ打タレテ了ツタ茲ニ其一部分ヲ引用シタイ「紐育市ニ於ケル貸住宅ノ状態ハ慘憺タルモノニシテ到底筆紙ニ盡クシ難イ便所ハ不潔ラ極メ物置ニハ臺所ノ廢物ガ塵埃等ト一緒ニ堆積シテ臭氣甚シク導管ニハ處々大孔ガアリテ下水ノ瓦斯ヲ發散シ部屋ハ暗クシテ人ノ顔ヲ辨ゼズ地下室マデ寢室トシテ供用サレ豚、山羊、馬及ビ其他ノ動物同居シテオルスハ火事ト爲レバ避難スルニ由ナクホーぜあす王ノ厩ノ掃除モコノ紐育ノ貸住宅——アラユル人種トアラユル階級トヲ含ム紐育三百萬人ノ住居タル八萬二千ノ貸住宅——ノ掃除ニ比スレバ譬フルニ物カハ云々」

トイフノデアアルガ當時斯カル調査ハ他ノ都市ニ於テモ發表サレタガ其結果ハ規模ニ大小ノ差コソアレ略ボ同ジ様デアツタ而モコノ事實ハ遂ニ社會事業者、經濟學者及ビ其他公共事業ニ興味ヲ有スル人々ニ認識サレテ凡ソ都市改良ノ根本ハ



住宅改善及び都市計畫ニアル事が明カニナルニツケ此等ノ人々ハ漸次コノ方面ノ主張者トナツタ例ヘバ開業醫ニ於テモ何故ニ多數ノ結核患者ヤ其他ノ病人ガ毎日毎日其病院ニ來ルカラ調ベテ見ルト直グニ住宅及び工場狀態ノ研究——都市計畫ノ研究——ニマデ進マナケレバナラヌコトニナル小學校ノ女教師ニシテモ何故ニ多數ノ生徒ガ覺エガ惡イカラ調ベテ見ルト生徒等ガ環境ノ惡イ不潔ナ密住區域ニ生活シテ居ル爲メニ頭ヲ養フニ必要ナル新鮮ナル空氣ヤ日光ニ觸レル機會ガナイ爲メデアアルコトヲ發見セズニハ居ラレナイトイフ風デ古代凡ベテノ道路ガろーまニ導カレテアツタト同様ニ凡テノ社會科學ハ社會改良學ノ綜合トモ云フベキ都市計畫ヘ集ツテ行ツタノデアリマス

恰度此頃都市計畫ニ對スル興味ハ他ノ方面カラモ促進サレル様ニナツタ即チ米國ニ金持ガ増加シテ所謂閑人ガ出來ルニツレテ自然ニ藝術ニ興味ヲ峻ル様ニナツテキタ米國人ニシテ歐羅巴ニ旅行シテハ莊麗ナル諸建築物ヲ觀テ歸ル者ガ殖エテ來テ歐羅巴式ニ亞米利加式ヲ加味セル市廳舎ヤ其他ノ公建築物ヲ建テ都市ノ美觀ヲ増サントスル心自ラ油然トシテ湧ク様ニナツタ米國ニ於ケル都市計畫運動ガ具體的トナツタノハ恐ラク此時ト見ルベキデアアル於是乎米國ニ於ケル都市計畫運動ノ第一期ニ於テハ中央部ニ奇麗ナル公園ヤ大道路ヲ建設シ莊麗ナル公共ノ大建築物ヲ築造スルニ至ツタ從テ當時ノ都市計畫者ノ事業ハ都市ヲ美化スルニ腐心スルノミデアツタらずさんノ言葉ヲ藉リテ申セバ恰モ癩病患者ノ額ニ金剛石ノ冠ヲツケテ満足スル様ナモノデアツタ斯ノ如キハ固ヨリ近視眼的計畫ニ過ギナイガ夫レデモ都市計畫思想ノ發達ニハ大ニ貢獻シタモノデアアル

カクテ社會事業者、技術家、藝術家及び都市問題研究者等ガ都市ノ改良ニ努力シテ居ツタ時ニ更ニ新タナル力ガ加ハル様ニナツタソレハ有識ノ實業家等ガ都市改良ニ興味ヲ持テ始メタ事デアアル而シテ此等ノ實業家等ノ第一ニ着眼シタノハ街路、照明、交通、鐵道、港灣地帯ニ於ケル倉庫及び其他實業ノ振興ニ必要ナル都市計畫事業デアツタ然ルニ其着想ハ段々其範圍ヲ擴メろちてゐるノ實業家はるど・しようくろ・す氏ノ如キモ左ノ如キ意見ヲ發表スル様ニナツタ

「何故ニ家主ハ住居ニ付勞働者ヲ待ツニ工場主ヤ食糧供給商等ト同一ノ地位ヲ以テシナイノデアアルカ私ハ工場主トシテ

勞働者等ガ住宅ニ於テハ工場ノ場合ト異ツテ取扱ハレテ居ルノヲ見テ不思議ニ堪エナイ工場ニハ巡察スル者アツテ工場内ノ換氣方法ガ適當デアルトカ無イトカ各室ノ定員ガ多イトカ少イトカ衛生施設ガイ、トカ惡イトカ入釜數クイフガ勞働者ガ一度工場ヲ退出スルト非道イ貧民窟ニ歸ツテ行クコトニ付テハ毫モ注意スル處ハナイ勞働者ハ背中合セノ裏長屋ノキタナイジメジメシタ臭氣ノスル衛生上甚ダ宜シクナイ所ニ住ンデ居ルノデアアルガ何處ニモ行キ處ガナイ爲メニドウスルコトモ出來ナイ家主ニ對シテ不平デモ云フモノナラ追出サレテ無宿ト爲ル計リデアアル茲ニ於テ余ハ家ヲ貸シテ生活シテ居ル家主ニ對シテモ工場主ニ對スルガ如クニ検査ヲ執行シナクテヨイト云フ理由ヲ發見スルコトガ出來ナイ」

### 都市計畫運動ニ對スル障礙

第一ニ舉グベキハ何事ニモ附キ纏ツテラル進歩ニ對スル大敵ト目スベキ「民衆ノ無智」デアアル實業家ハ金ヲ儲ケルニ忙ハシク勞働者ハ糊口ニ忙ハシクテ都市改良ニ注意スル時ハ無カツタノデアアル本ヲ讀ム事モ論文ヲ讀ム時間モナカツタ第二ニ舉グベキハ經世家ノ冷淡ト無諒解デアツタ政治家ハ餘リ重要デモナイ事柄ニ大聲ヲ舉ゲテ騒イデハ居タガ幾千萬ノ人間ノ住居スル都市ノ科學的建設及ビ其經營ノ様ナ最重大ナル根本問題ニ對シテハ全ク風馬牛ノ態度デアツタ此種ノ紳士ハ何事ニツケテモ時間ト金ヲ持ツテ居ツタノデアアルガ獨リ都市改良問題ニ對シテハ耳ヲ傾ケナカツタモノデアアルサレバ久シキニ亘リテ市民ノ代表者ハ州會及ビ市會ニ都市改良計畫ノ執行ヲ提議シテ熱心ニ陳情シタルニ拘ラス其政治家カラ受ケタモノハ何時支拂ハレルトモ知レヌ手形ト御世辭トノミデアツタ斯クノ如キ有様デアツタカラ歐米ニ於ケル都市計畫ノ克ク今日アルヲ致シタルハ全ク一般民衆ノ無智ト政治家連ノ組織的利己心トノ二大障礙ニ對シテ惡戰苦闘シタ不斷ノ大運動ノ賜ト謂ハネバナラヌ

要之歐米ニ於ケル都市計畫運動ハ速度ハ遅カツタガ潮ノ寄スルガ如キ大勢力ヲ以テ發達シテ來タモノデアアル而シテ最初コノ運動ノ第一線ニ立ツタ人々ハイフ迄モナク「理想家等」デアツタ都市ヲ健全ニ美化セントスル熱情家デアツタ彼等ハ種々ノ書籍ヤ圖面ヤ論文ヲ公ニシテ其主張ヲ世間ニ訴ヘタ彼等ハ外國ニ於ケル成功ノ跡ヲ檢シテ之ヲ世間ニ

紹介シタ或ハ協會ヲ設立シ或ハ協議會ヲ開キ或ハ演説ヲ爲シアラユル機會ニ都市改良ニ關スル理想ヲ家庭ニモ店ニモ工場ニモ鼓吹シタ而シテ到ル所ニ思慮アル識者ノ興味ヲ唆ツタ是ニ於テカ都市計畫ノ出版物モ大ニ増加シ其内デモ英佛獨ハ一頭地ヲ拔ク様ニナツタ而シテ都市計畫學ハ凡テノ點ニ於テ微ニ入り細ニ亘リテ専門技師等ニ依リテ研究セラレ公共的建築物、街路、公園、兒童遊園地、住宅問題、保健設備、倉庫、其他ニ關聯スル事項ハ普ネテ研究セラレル様ニナツタ

公論喚起スルニ至リテハ頑陋ナル政治家等モ勢ヒ注意ヲ拂ハザルヲ得ザルニ至ツタ問題ヲ避ケヨウトシタ者モアツタヤ遂ニ避ケル事ハ出來ナイ様ニナツタ

時間ノ關係デ遺憾ナガラなげれん三世當時ニ於ケルほつすまんノ巴里改造計畫ヤ有名ナル一八七五年ノ法律ニ依リテ行ハレタ伯林ノ計畫事業ニ就テ詳シクハ評論スルコトヲ得ナイガ此等ハ大事業タルノ點ニ於テ推稱ニ値スルノミテ必ズシモ現代的都市計畫問題ノ中心ニハ觸レテハ居ナイなげれん三世ハ巴里ノ貧民窟ヲ貫通スル廣イ道路ヲ開イタ事ハ事實デアアルガ是單ニ健康ヤ美觀ノタメニノミ企テタルニ非ラズシテ暴動ノ起ツタ場合ニ砲兵ヲ以テ労働者ノ巢窟ヲ探索スルヲ得ベカラシムル爲メデアツタ

### 英語國民ノ都市計畫

惟フニ此運動ノ魁ハ英國デアアル即チ同國デハ千九百九年住宅及ビ都市計畫法ノ成立ニ依リテ都市計畫ノ根本ガ定マツタ米國ノ都市計畫運動モ之ト前後シテ起ツタモノデ千九百七年こんねくてかっとノはーとふーど市ニテハ都市計畫委員會ノ創設ヲ見ルニ至ツタ其後六箇年許リノ間ニ之ヲ做フモノ三、四十市ノ多キニ及ビ千九百九年ニハ全國都市計畫協議會ノ開催ヲ見タ諸都市ノ計畫委員會ハ孰レモ實測ヲナシ設計ヲ立テタガ愈々之ヲ實施スル段取ト爲ツテ種々ノ困難ニ遭遇シタ其主タル障害ハ州政府ガ市ニ適當ナル權力ノ附與ヲ拒ンダ事デアアル州議會ニ代表セラレテアル農村地方ハ都市計畫ニ關スル問題ニ無關心デアツタ爲メニ州政府モ自然ニ都市計畫ノ實行ニ就テ都市ニ必要ナル權限ヲ附與シ且之ヲ協力ス

ル事スラモセナカッタノデアル州政府ハ間地ニ税シタリ土地ノ増價額ニ税ヲ徵收スル事ヲモ許サナカッタ州政府ハ超過  
 收用ノ原則ヲ適用スル事ヲ市ニ許シテモ其目的ヲ達シ得ザル程狭キ範圍ニ認メタニ過ぎナカッタ殊ニ改良工事ノ爲メニ  
 土地收用ヲ爲ス場合ニモ州ハ遙ニ時價以上デ買ハセテ市ニ借金ノ重荷ヲ背負ハセル程地主ニ對シテ寛大デアッタ約言ス  
 レバ米國ノ都市ハ州ノ干涉ニ依リ大ニ其發達ヲ阻マレタノデアッタ是ニ於テカ遂ニ所在ニ所謂自治權擴大運動ガ猛烈ト  
 シテ起ル様ニナツタ此運動ハ今ニ繼續中デアル  
 若シ都市ノ自由ニ就テ學バムト欲スルモノハ英獨ニ行ク可ク特ニ土地ノ管理ニ就テハ獨逸ノうるむ市ニ於テ學ぶ所アル  
 コト、思フ

米國ノ都市ハ斯ノ如ク種々ノ障害ヲ受ケマシタガ其レニモ拘ハラズ過去二十五箇年間ニ住宅ノ改善及ビ都市計畫ノ實行  
 ニ就テ進歩ヲ遂ゲタコトハ著シイモノガアル

### 住宅問題

住宅問題ニ在リテハ米國都市ハ主トシテ地主ヤ家主ヲ取締ルコトニシター一九〇一年ニ通過シタ紐育貸住宅條例ニ依レバ  
 貸住宅ノ建物敷地ト建築面積トノ割合、窓ノ採光面積、衛生設備、避難裝置、其他詳細ナル事項ガ定メラレテアル又コ  
 ノ條令ハ地主ニ一定ノ小路ヤ間地ヲ清潔ニ保持スベキヲ命ジテアル又各貸住宅ノ設計ハ貸住宅管理局ノ認可ヲ受ケネバ  
 ナラヌコトニナツテアルソレカラ貸住宅ニ起ツタ病氣ヤ死亡事實ニツキ委シキ記録ヲ採ラネバナラヌコトニモナツテアル  
 紐育市ノ貸住宅ノ状態ハコノ條令ニ依リテ殆ド革命的ノ變化ヲ受ケタ然シナガラ住宅問題ハカ、ル條令ノミデ完全ニ  
 解決サレルモノデアルト速斷シタラ夫レハ大キナ間違デアル

歐羅巴ニ於ケル住宅問題ノ解決ハモット荒療治デアツタ一例ヲ舉グレバ獨逸ノ都市ハ概ネ市内若クハ郊外ニ大面積ノ土  
 地ヲ持ツテ居ルうるむ市ノ如キハ市内ニ八十パーセントノ土地ヲ持ツテ居ル英國都市ニ在リテハ都市計畫法ノ下ニ大  
 賃民窟ヲ掃蕩シテ労働者ノタメニ新シイ市營住宅ヲ立テ、居ル夫レデモ英國ノ保健省デハ尙開拓スベキ幾多ノ細民窟ア

ルヲ報告シテ居ル學者ニ之ヲ言ハセルト西歐ニ於ケル大都市ノ住宅問題ハ公ノ力ニ依リ私人ノ經營ニ依リ隨分盡サレテハオルガ未ダ以テ之ヲ十分ニ解決シ得タリトハ言フコトハ得ナイ其努力ハ大ニ改善ノ功ヲ齎ラシタニハ違ヒナイガ尙大ニ進軍ノ必要ガアル

過去ヨリ受ケ繼ギ來レル種々ナル害惡ヲ撲滅スルニ骨ヲ折ツテ居ル都市計畫者ハ更ニ市ノ郊外ニ害惡ガ起ラヌ様ニ力ヲ注イデ居ル彼等ハ過去ノ苦キ經驗ニ依リテ特ニ郊外ヲ取締ルシ統制スルノ必要ヲ痛感シタノデアアル土地ノ開發ノ統制スルコトガ出來レバ家屋ヤ店ノ建築主ヲシテ都市計畫ニ從ハシメル事ガ出來ルマタ地主ヲ強制シテ計畫通りニ街路ヤ人道ヲ作ラシメ且ツ鋪裝其他ノ改良費ヲ支拂ハシメル事モ出來ル米國デハ現ニ街路下水其他ノ公共工事ヲ都市計畫ニ從ツテ自費ヲ以テ築造セヌ以上新シイ建築敷地ヲ賣ラサナイ様ニシテアル都市ガアル又公共工事費ヲ特別負擔金制度ノ運用ニ依リテ執行シテ居ル都市モアル多クノ都市ハ此方法ヲ採リ住宅地域内ニ在リテハ鋪裝工事費ノ全部ヲ關係地主ノ特別負擔金ニ依リテ支辨シテ居ル惟フニ郊外地ヲ監督スルト云フ事ハ賢明ナル都市計畫ニトリテハ絶對ニ必要デアアル名古屋市ノ如キハ既ニ此方面ニ一步ヲ進メタリト聞イテ大ニ祝福シテ居ル次第デアアル若シモ都市ガ取締租稅地帶收用ニ關スル適當ナル權能ヲ有スルナラバ一圓デモ市金庫ニ負擔ヲ負ハセズニ大都市計畫ヲ郊外ニ擴張スルコトヲ實行スル事ガ出來ルト思フ

舊都市ノ密住區域ト雖モ餘リ金ヲカケズニ大改造ヲスル事ハ必ズシモ困難デハナイ

今都市ガ街路ヲ擴張スルタメニ家屋ト土地トヲ收用スルニハ莫大ノ金ヲ要スル乍併現ニぱり、はんぶるひ及びふいらてゐるふいあニテハ餘リ金ヲカケズニコノ擴張ヲ斷行シ得ルノ範例ヲ示シテ居ル。

#### ふいらてゐるふいあノ經驗

費市ニテ兩側ニ五呎ヅノ道路擴張ヲスル事ガ決定シタトキニ先ヅ新計畫ニ依ル新街路ノ地圖ガ作ラレタソレカラ該新街路ニ面スル凡ベテノ建築物ハ五呎ヅノ後退スベキヲ規定シ市ハ之ニ對シテ只街路ノ爲メニ潰地ト爲ル部分ニ對シテノ

ミ補償スルコトヲ以テシタ

土地ニ對シテ補償スルニシテモ市ハ五呎丈ケ濱地ト爲ツテモ猶百呎以上ノ奥行アル土地デアレバ何等ノ損失ナク却テ都市改良ノタメ著シイ利益ヲ受ケルモノデアルカラ地主ハ不平ヲ云フコトハ出來ヌト主張シテ市ハ建物ニ對シテハ支拂ハズ土地ニ對シテモ少額ヲ支拂ツタニ過ギナカツタ

勿論街路擴張ノ工事ハタメニ數年ヲ要シタガ然シ市ノ金庫ニ對シテハ數百萬弗ヲ節省シ得ルコトニナツタ  
猶住宅問題ニ就テ特ニ重要ナルモノハ水ノ供給ヲ豊富ニシ下水設備ヲ完備シ大小ノ街路ヲ完全ニ鋪裝スルコトデアル而シテ近世ノ技師ハ之ヲ能クスルガ故ニ問題ハ唯金ノ問題アルノミデアアル若シ都市ガ市民ニ對シテ水ノ供給ヲ潤澤ニシ下水ヲ完備シ街路ヲ鋪裝スル等ノ工事費ヲ捻出スル爲メニ一般課税ノ方法ニ依リテ澤山ノ負債ヲスルナラバ市民ハ之ヲ背負ヒ切レヌコトニナツテ其ノ背中ハ割レテ仕舞フ之ニ對シテ途ヲ與フルモノハ受益者負擔金ノ制度デアアル元來商人ト勞働者ニ對シテ土地所有者ヲ利益スル工事費ノ負擔ニ任セシムルハ生産的勞働者ノ衣囊中ヨリ都市ノ發達ヲ傍觀シテ巨利ヲ博スル遊食素餐ノ徒ノ金庫ニ金ヲ置カシムル様ナモノデアアル幸ニシテ吾人ハ既ニ之ヲ米國ニ於テ經驗シ今ハ受益財産ニ對スル特別賦金ノ制度ヲ改良工事費ノ大部分ヲ支辨スルコトニナツテ來タ吾人ハ未ダ吾人ノ欲スル所マデ進ムデ居ナイガ大キナ衛生施設ハ特別課税制ヲ執行スルコトガ出來ル様ニナツテ來タ

### 交通問題

大都會ノ市民等ハ工場ヤ商店ニ通フタメニ永イ距離ヲ歩カネバナラヌ夫レニハ速イコトト便利デアアルコトガ何ヨリモ必要デアアル誰デモ混雜セル電車ニ乗ツテ居ルト精力ガ盡キテ疲レテ仕舞フ最低廉ナル切符ヲ發行スルコトハ經濟上最モ主要ナルコトデアアル而シテ此等ノ條件ガウマク満足サレル事ハ僱主カラモ雇傭者カラモ同様ニ望マシイ遅クテ混雜スル交通機關ハ都市ノ健全ナル發達ヲ害シ且ツ其社會的生活及ビ知的生活ヲ萎微セシメズムバ止マヌモノデアアル  
勞働者其他使用人ハ出勤時間ノ關係カラ勢ヒ工場附近ニ住居ヲ求メネバナラヌカラ商業地域ヤ工業地域ガ自ラ密住生活

ニ陥キルコトニナルコノ事實ハ歐米ノ都市ヲシテ高速交通機關ノ發達ヲ促ガスニ至ツタ原因デア  
私ハばりー、ろんどん、紐育ノ電車、市街自動車、地下鐵道ヲ利用シタ經驗ト紐育市政調査會ノタメニ紐育ニ於ケル高  
速鐵道ヲ研究シタ結果トニ依テ私ハ第一都市交通機關ノ問題ハ統一問題ニ在リテ存シ之ガ解決策ハ系統ノ統一ニ在ルコ  
トヲ感ジタ私ノ考デハカノ紐育市ニ於ケル如クニ多クノ私立會社ニ交通機關ヲ任セテ置ク事ハ交通機關ノ統一ニハ取リ  
カヘシノツカヌ誤謬ト思フ線路ノ建設ハ公ノ手ニ成ルト私人ノ手ニナルトニ論ナク必ズヤ一系統ニ統一サレネバナラヌ  
第二ニ經驗ノ示ス處ニ據レバ繁榮ヲ極ムル實業區域ニ路面電車ヲ走ラセル事ハ面白クナイ一寸ノ用ノタメニハ自動車ガ  
アルマタ高架鐵道ハ歡迎スルコトガ出來ナイ街路ヲ暗クシ甚ダ騒々シクアリ沿道ノ土地價ヲ低下サセル地下鐵道コソハ  
高速交通機關ノ問題ノ唯一解決策ト謂ハネバナラヌ  
而シテ近世技術ノ進歩ハ地下鐵道ハドシテ土地ニデモ建設サレルコトニナツタ而シテ都市計畫ニ關聯シテ出來タ地下鐵  
道ト市街鐵道及ビ電車ヲ補助機關トナルモノガ交通機關ノ混雜ニ對スル解決策デアリマス

### 市ノ美觀

以上私ハ主トシテ實際的ナオ話ヲ致シマシタガ此場合市ノ美觀ト云フ方面ヲ一言シナイ譯ニハ行カヌ  
米國ノ諸都市ハ新建築物ニ對スル計畫ヲ監督シ之ヲ許否スル專門委員會ヲ任命スル事ニ依リテ私ノ建築物ノ美觀ヲ大ニ  
増加シタ

日本デモコノ種ノ委員會ヲ設ケラルル必要ガアリハスマイカナタ方ノ問題ハ美シイ古イ建築ヲ近世ノ要求ニ叶フ様ニ  
スルニハ如何ニスルカニ在ル失禮乍ラ甚ダ面白カラザル西洋建築ガ此處カシコニ建テカケラレテ居ルノヲ見テ此感ヲ深  
クスル次第アル此等ハ専門家ノ委員會サヘ出來テ凡テノ建築設計ヲ監督スル事ニナレバ必ズ防ギ得ラレルト思フ

### 小都市計畫

最後ニ小都市ノ計畫ニ就テ一言シタイヨク大都市ノミガ都市計畫ヲ必要トスル様ニ傳ヘラレテ居ル小都市デハ都市計畫

ヲ必要トセズ其衛生状態ハ悪クナク死亡率モ高カラズ從テ公園モ運動場モ要ラナイトイフ様ナ説ガアル乍然是ホド間違  
ツタ考ハナイ米國ノ經驗ニ依ルト衛生上最非道イ處ハ却テ小都市ニ在ル而シテ小都市ヤ農村ニ在リテハ因襲ノ久シキ下  
水ノ排除ヲ完全ニシ病原菌ノ跡ヲ斷チ衛生保健ノ實ヲ舉グルガ如キニ對シテハ全ク無頓着デアルガ此等ハ本然ノ力デ解  
決ガ出來ル問題ニ非ラズシテ全ク科學ノ力ニ俟タネバナラナイ然ルニ歐米ノ經驗ニ依レバ都市計畫家ノ眼中ヨリ農村ト  
小都市ヲ逸スルコト能ハザルヲ牢記シタイ

私ハ日本ノ事ニハ餘リ通ジテ居リマセヌカラ敢テ諸君ニ忠告シ様トハ申サヌガ若シ私ガあめりかニ於ケル都市計畫協議  
會ニテオ話しヲ致シマス場合ナラバ次ノ五項ヲ高調スベキコトヲ一言シテ演壇ヲ下リタイ

- 一 都市ハ發達スルニ隨ツテ郊外地ヲ統制規律シ得ルノ權能ヲ持タネバナラヌ事
- 二 都市ハ大ナル財政權殊ニ受益者負擔金超過的地帶收用、不勞受益稅ニ關スル權能ヲ有スベキ事
- 三 技術家、醫師、建築士、市長、市會議員其他學識經驗アルノ士ハ各自關係事項ニ就テ協力スル事
- 四 講演、冊子、協議會等ノ方法ニ依リテ機會アル毎ニ都市計畫ノ意義及ビ其價值ヲ知ラシムル事
- 五 實行ニ關シテハアラユル困難ニ遭遇シテモ決シテ勇氣ヲ挫カヌ事

一個人トシテハ如何ニ活動シテモ其力微ナルベシト雖モカノ大キナ珊瑚礁ハ幾百萬ノ小サキ蟲ドモニ依リテ築キ上ゲラ  
レノデアアルコトニ顧ミルトキハ健全ニシテ美ナル都市ハ知識ノ普及ト公論ノ興起トニ俟チ且ツ思慮アリ經驗アル専門  
家ノ計畫ヲ實行スル多數市民ノ力ニ依リテ造リ上ゲラレルノデアアルト申サネバナラヌ

右講演後左ノ挨拶ガアッタ

工學博士古川阪次郎君 私ハ皆サンニ代リマシテビ―あど博士ニオ禮ヲ申上ゲタイト思ヒマス博士閣下ニハ御多用ノ所  
貴重ナル時間ヲサイテ今日茲ニ御臨席下サレマシテ世界ノ都市ニ於ケル今日ニ至ル迄ノ種々ノ歴史ヲオ述べ下サレマシ  
テ將來ノ都市ニ就テノ御教訓ヲ頂キマシテ大ニ我國ニ於テモ之ヲ用キテ完成シタイト考ヘテ居リマス此際ニ一言オ禮ヲ



申上ゲマス

## 閉 會 ノ 辭

建築學會長工學博士 中 村 達 太 郎

昨日ヨリ今日ニカケテ此寒氣ニ加フルニ不充分ナル會場ノ設備ニモ拘ラズ多數ノ諸賢ノ御來臨ヲ得マシテ意見ノ交換ノ外五個條ノ決議ヲ爲スコトノ出來タノハ最モ光榮トスル所デアリマス而モ決議事項ハ全國カラ御來會ニナリマシタ都市計畫實施ノ任ニ當ラル、多數市長諸君ノ熱心ナル御主張ニモ基クノデアリマスカラ理論上ヨリ見ルモ實際上ヨリ見ルモ最モ適切ナル決議デアルト云ツテ良カラウト思フノデアリマス之ヲ以ツテ政府當局ニ對シ懇請スル曉ハ政府モ充分ノ考慮ヲ此決議ニ拂ハル、コトト信ズル者デアリマス阪谷男爵ノ御話ノ中ニモアリマシタ如ク「……之ヲ以ツテ都市計畫上ニ一新紀元ヲ劃スルモノデアアル」ト云ハレマシタ通りニ此度ノ決議文ノ主旨ガ實現ヲ見、依ツテ都市計畫上ノ一轉機ヲ形成スルニ至ランコトヲ切望スル次第デアリマス

今日ハ又米國ノ市政學者ビ―あと博士ノ御講演ガアリ米國ニ於ケル御經驗上ヨリ我國ノ都市計畫ノ上ニ其參考トナルベキ所ヲ説カレ又會テ東京市制執行ノ衝ニ當ラレマシタ阪谷男爵カラ種々有益ナ御意見ヲ承リマシタガ何レモ決議文ノ必要ナコトヲ充分ニ裏書セラレマシタモノデアルト思フノデアリマス御兩人ノ本會ニ向ツテ與ヘラレマシタ御親切及ビ御援助ニ對シマシテハコ、ニ充分感謝ノ意ヲ表スルト共ニ各位ノ御盡力ニ依リマシテ益々全國ニ都市計畫事業ノ進展ヲ切望スル次第デアリマス

## 第 三 日

全國都市計畫協議會ハ第一日モ盛大ニ第二日モ満足ニ完了ヲ告ゲタノデアアルガ第三日ノどろぐらむハ各地ノ視察ト云フコトニナツテキル即チ第一部ハ三河島汚水處分場ヲ第二部ハ村山貯水池ヲ第三部ハ

(1) 日比谷大手町間ノ木道及ビ内幸町日比谷公園南側通ノ瀝青混凝土鋪裝工事

(2) 東京驛前ニ建設中ノ丸ノ内びるでいんぐ

ヲ視ルノデアアルコノ日ハ不幸ニシテ雨トナツタガ各要所ヲ視察セル人々ガ「雨」ヲ問題トスルコトナク終始最モ熱心ニ其目的ニ向ツテ行動セラレタコトニハ心カラ感動セザルヲ得ナカツタ

猶東京會館ニ於ケル招待會ノ席上デ「全國都市計畫協議會ハ毎年必ズ一回開催スベシ」ト公約セラレタコトデアアルカラシテ大正十一年十一月廿四日―廿六日ヲまぼくめーさんぐトシテ全國都市計畫協議會ハ毎年開カル、コトニナツタノデアアル (完)